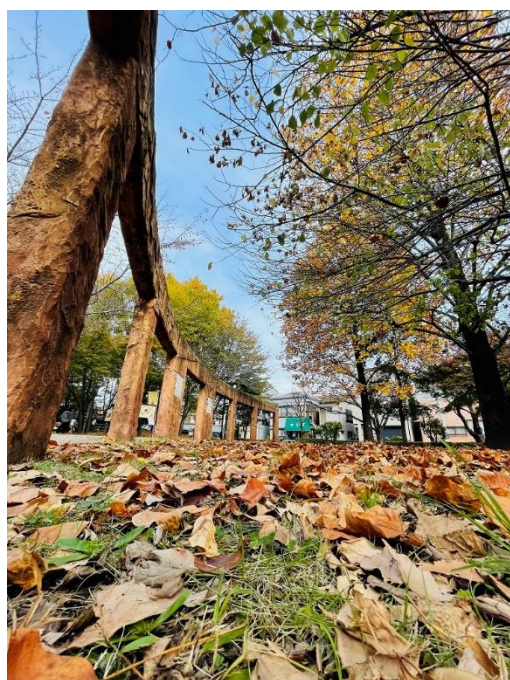


# 北区

## 中小企業の景況

令和4年10月～12月期



晩秋の絨毯

(第11回北区観光写真コンテスト入賞作品)

### Contents

- 1 都内の中小企業の景況
  - 2 北区の今期の特徴点
  - 3 ・製造業
  - 6 ・小売業
  - 9 ・サービス業
  - 11 ・建設業
  - 22 中小企業景況調査 比較表と転記表
  - 33 調査の概要
- コラム
- 13 日銀短観
  - 14 全国の景況
  - 15 「東京都」と「北区」の企業倒産動向について
- 特別調査
- 16 「2023年の経営見通しについて」

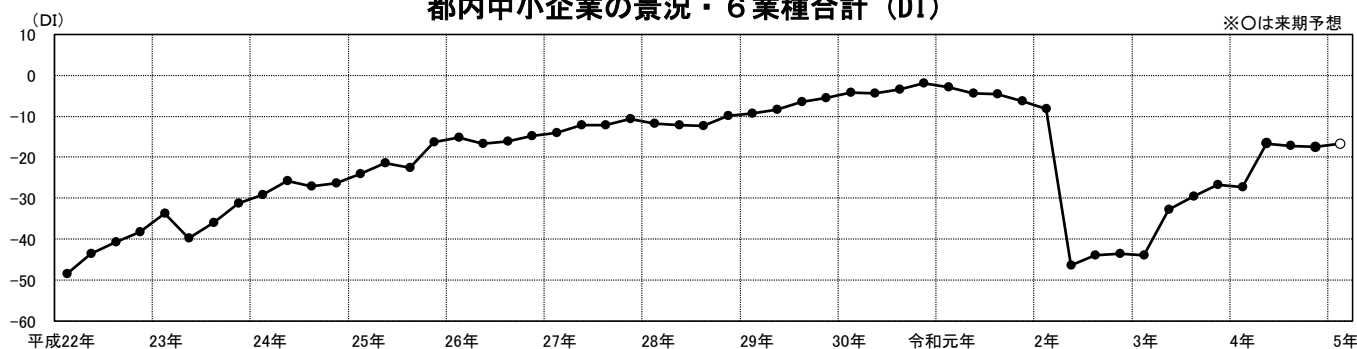


北区地域振興部産業振興課

調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会

# 原材料・仕入価格の上昇続く 景気回復は足踏み状態

## 都内中小企業の景況・6業種合計 (DI)



ロシアのウクライナ侵攻や円安などに伴う原材料やエネルギー価格の上昇が引き続き企業経営を圧迫していることから、業況判断DIは△17.5(前期△17.2)と前期に比べ△0.3ポイントとなり、景気は前期予想の回復基調から後退し足踏み状態となった。来期は、新型コロナ第8波の動向に加え、物価上昇の落ち着きが見えないことから足踏み状態が続くと予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-17.4	-16.8	0.6	-15.5	1.3
卸売業	-18.1	-17.8	0.3	-17.0	0.8
小売業	-28.0	-28.7	-0.7	-27.5	1.2
サービス業	-21.6	-21.9	-0.3	-21.8	0.1
建設業	-4.2	-5.6	-1.4	-4.4	1.2
不動産業	-1.6	-2.1	-0.5	-3.4	-1.3
総合	-17.2	-17.5	-0.3	-16.7	0.8

※前期(2022年7~9月) 来期(2023年1~3月)

### <製造業>……原材料価格高止まりも販売価格は上昇

販売価格の上昇により、売上額に持ち直しがみられたものの、上昇を続けてきた原材料価格が高止まりしていることから、収益はやや減少し、業況は前期同様変化なく推移した。資金繰りは前期同様の苦しさが続く、在庫は不足感がやや緩和された。

来期は、原材料価格の上昇が落ち着きをみせることから、業況は若干改善し収益も持ち直すかと予想している。売上額・受注残については今期並に推移するとみている。

### <卸売業>……仕入価格の上昇続く 収益は悪化

販売価格の上昇により売上額は若干改善がみられたものの、仕入価格も8期連続で上昇を続けていることから、収益は悪化しており業況は前期並となった。価格面では、仕入価格の上昇以上に販売価格の上昇が強まり、販売価格への価格転嫁が進みつつある。

来期は、仕入価格・販売価格ともに上昇が弱まるものの依然高い水準にあることから、業況・売上額・収益ともに今期同様変化なく推移すると予想している。

### <小売業>……仕入価格上昇続くも業況は前期並

前期悪化が強まった木材・建築材料に持ち直しがみられたものの、スポーツ用品・玩具を中心に低迷がみられたため、業況は前期並で推移した。売上額・収益も増減なく推移した。価格面では、仕入価格は8期連続で上昇しているものの販売価格についても上昇がみられており、一部価格転嫁できている様子が窺える。

来期は、仕入価格に落ち着きが見られるものの、販売価格には変化がないことから、売上額は今期並となり、業況・収益は若干改善すると予想している。

### <サービス業>……一部の個人消費持ち直すも材料価格高騰の負担感増す

前期悪化が強まった娯楽に持ち直しがみられたものの、自動車整備・駐車場に低迷がみられたため、業況は足踏み状態となった。売上額・収益においても前期並の減少幅で推移した。価格面では、材料価格が7期連続上昇しており、料金価格の上昇が追いついていない。資金繰りは厳しさを増し、人手は不足感を強めた。

来期の業況・売上額は今期並に推移すると予想している。料金価格は変動なく推移するものの、材料価格に落ち着きが見られることから、収益が若干改善するとみている。

### <建設業>……建築資材の高騰で業況は厳しさを増す

請負価格の上昇がみられるものの、材料価格も8期連続で上昇していることから売上額・収益の改善はみられず前期並となり、業況はわずかに悪化した。前期回復した受注残は再び水面下に落ち込み、施工高も減少した。人手は不足感が強まった。

来期は、請負価格は今期並となるものの、材料価格の上昇幅縮小が予想されることから売上額は水面下を脱し、業況・収益は若干改善するとみている。受注残・施工高についてもわずかに増加すると予想している。

### <不動産業>……価格転嫁進み、売上額はプラスに転じる

販売価格の上昇が強まり、販売価格への価格転嫁が進みつつあることから、売上額はプラスに転じたものの、業況・収益は変化なく前期並となった。資金繰りは厳しい状態に転じた。

来期の業況は厳しさを増すと予想している。売上額は再び水面下に落ち込み、収益は減少を強めるとみている。価格面では販売価格・仕入価格ともに落ち着きを取り戻すと予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

#### [注]

○DI(Diffusion Indexの略)

デフュージョン インデックス

DI(ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○DI(季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すDIを過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したDI値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

# 北区の今期の特徴点

	好調			普通			不調
	A	B	C	D	E	F	G
製造業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31以下
小売業	10以上	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31~-40	-41以下
サービス業	15以上	14~5	4~-5	-6~-15	-16~-25	-26~-35	-36以下
建設業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31以下

※本調査は季節調整済DI(修正値)を利用しており、文中のDIとは、これを指します。  
 ※コメント中における2期分のDI値は(前期→今期)を表す。

## 製造業



業況DI(Δ18.2)は前期比5.2ポイント増と、悪化傾向がやや弱まり持ち直した。全都(Δ16.8)との比較では、本区がわずかに下回っているもののほぼ同水準となっている。売上額は減少傾向がわずかに弱まり、受注残は減少幅が大きく縮小、収益は減益幅がやや縮小した。販売価格は上昇傾向が幾分強まり、原材料価格は高止まりとなった。資金繰りは前期並の窮屈感が続き、借入難易度は厳しさが多少和らいだ。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から2.6ポイント増加した。

## サービス業



業況DI(Δ32.9)は前期比9.8ポイント減と悪化幅が大幅に拡大した。全都(Δ21.9)との比較では、本区が大きく11.0ポイント下回った。売上額は減少傾向がかなり強まり、収益は減益傾向が若干強まった。料金価格は前期並の水準で推移したが、材料価格は上昇傾向がわずかに強まった。資金繰りは前期同様の窮屈感が続いたが、借入難易度は厳しさが極端に和らいだ。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から3.5ポイント増加した。

## 小売業



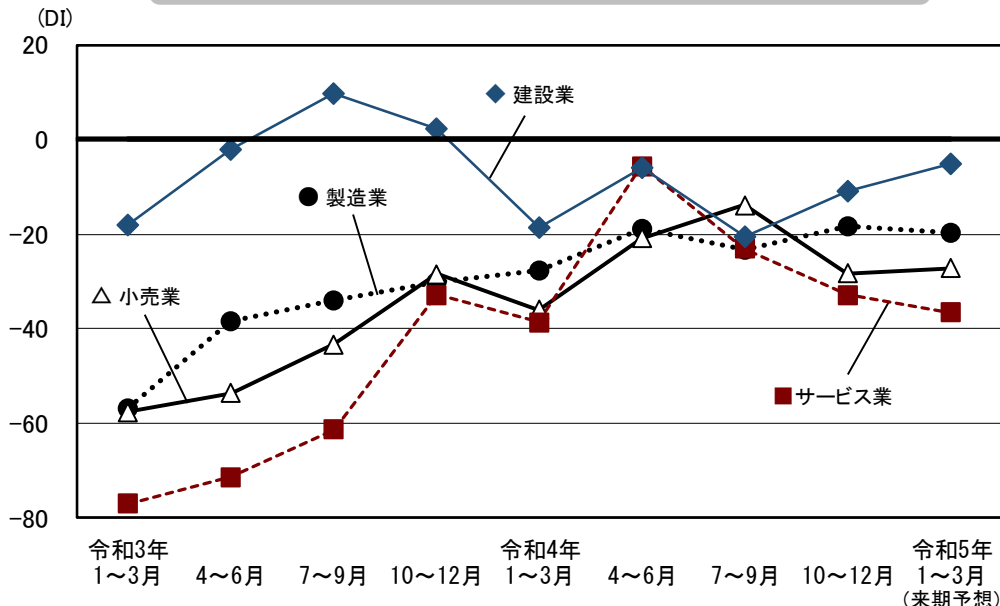
業況DI(Δ28.3)は前期比14.4ポイント減と悪化傾向が大幅に強まった。全都(Δ28.7)との比較では、本区がわずかに上回るがほぼ同水準となっている。売上額は減少傾向が若干弱まり、収益は前期並の減益幅で推移した。販売価格は上昇傾向がやや強まり、仕入価格は上昇幅が大幅に拡大した。資金繰りは窮屈感がやや強まったが、借入難易度は厳しさがわずかに和らいだ。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期と同様で変化がなかった。

## 建設業



業況DI(Δ11.0)は前期比9.5ポイント増と悪化傾向がかなり弱まった。全都(Δ5.6)との比較では、本区が5.4ポイント下回っている。売上額は大きく改善して増加に転じ、収益は前期並の水準で推移した。受注残は減少幅が大幅に縮小し、施工高もかなり改善して増加に転じた。請負価格は上昇がかなり強まり、上昇が7期続いた材料価格は高止まりとなった。資金繰りは楽な状況が若干後退し、借入難易度は容易さが大幅に弱まった。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から0.4ポイント増加した。

各業種別業況の動き(実績)と来期の予測



# 製 造 業



※コメント中における2期分のDI値は（前期→今期）を表す。

## 業 況

業況DI（ $\Delta 23.4 \rightarrow \Delta 18.2$ ）は前期比5.2ポイント増と、悪化傾向がやや弱まり持ち直した。全都（ $\Delta 16.8$ ）との比較では、本区がわずかに下回っているもののほぼ同水準となっている。

業種（中分類）別では、「繊維工業、衣服・その他繊維製品」（ $\Delta 28.0 \rightarrow \Delta 74.9$ ）は厳しさが再びかなり強まった。「出版、印刷、製版、製本業」（ $\Delta 51.8 \rightarrow \Delta 41.8$ ）は厳しい状況ながら改善が進み、「金属製品、建設用金属製品」（ $\Delta 19.1 \rightarrow \Delta 27.3$ ）は悪化傾向が大幅に強まった。「一般機械器具、金型」（ $\Delta 41.6 \rightarrow \Delta 17.8$ ）は厳しさが極端に和らいだ。

## 売 上 額 ・ 受 注 残 ・ 収 益

売上額（ $\Delta 18.3 \rightarrow \Delta 15.8$ ）は減少傾向がわずかに弱まり、受注残（ $\Delta 17.4 \rightarrow \Delta 10.9$ ）は減少幅が大きく縮小、収益（ $\Delta 26.0 \rightarrow \Delta 23.7$ ）減益幅がやや縮小した。

## 販 売 価 格 ・ 原 材 料 価 格

販売価格（ $18.3 \rightarrow 24.1$ ）は上昇傾向が幾分強まり、原材料価格（ $55.1 \rightarrow 54.2$ ）は高止まりとなった。

## 資 金 繰 り ・ 借 入 難 易 度 ・ 設 備 投 資 動 向

資金繰り（ $\Delta 12.4 \rightarrow \Delta 13.1$ ）は前期並の窮屈感が続き、借入難易度（ $\Delta 3.9 \rightarrow 0.0$ ）は厳しさが多少和らいだ。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業（ $9.9\% \rightarrow 12.5\%$ ）は前期から2.6ポイント増加した。

## 経 営 上 の 問 題 点 ・ 重 点 経 営 施 策

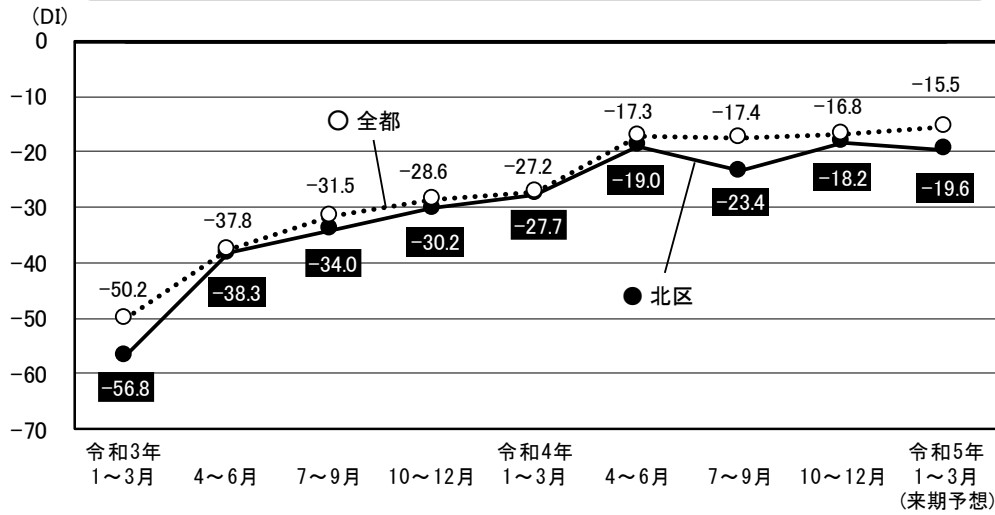
経営上の問題点は、「原材料高」（ $55.2\%$ ）が今期は最多となり、以下、「売上の停滞・減少」（ $38.5\%$ ）、「利幅の縮小」（ $28.1\%$ ）、「同業者間の競争の激化」（ $16.7\%$ ）、「大手企業との競争の激化」（ $12.5\%$ ）の順となった。

重点経営施策は、「販路を広げる」（ $64.6\%$ ）が引き続き最多となり、以下、「経費を節減する」（ $46.9\%$ ）、「新製品・技術を開発する」、「情報力を強化する」（各  $12.5\%$ ）、「人材を確保する」（ $11.5\%$ ）の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

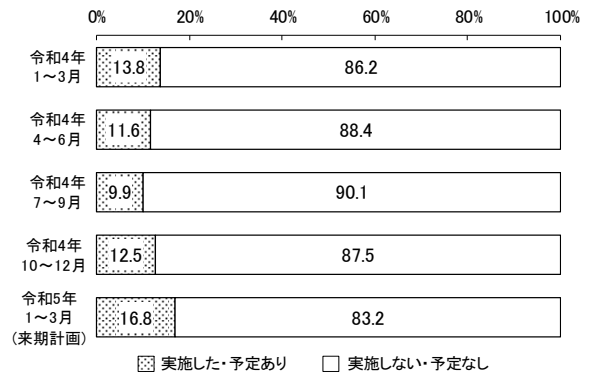
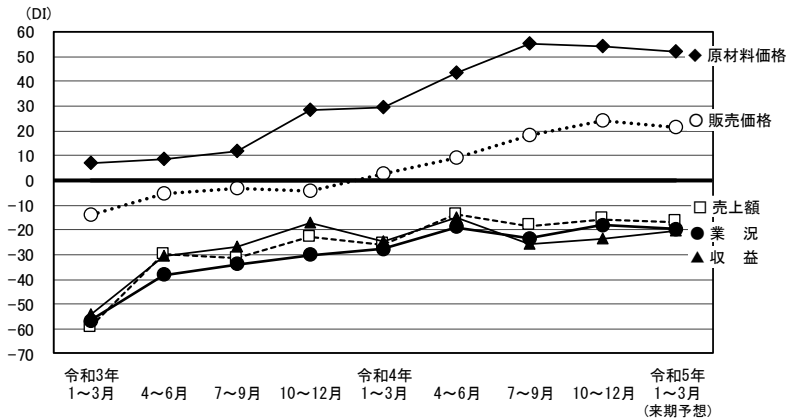
来期の見通しについて、業況（ $\Delta 19.6$  予測）は今期同様の水準が続くと見込まれている。売上額（ $\Delta 16.7$  予測）、受注残（ $\Delta 9.4$  予測）も横ばいで推移し、収益（ $\Delta 20.2$  予測）は減益幅がわずかに縮小すると予想している。価格面では、販売価格（ $21.4$  予測）、原材料価格（ $51.9$  予測）ともに上昇傾向がわずかに弱まると予想している。

製造業 北区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、販売価格、収益の動き（実績）と来期の予測

設備投資動向



経営上の問題点

	令和4年 1~3 月期		令和4年 4~6 月期		令和4年 7~9 月期		令和4年 10~12 月期	
上位5項目	売上の停滞・減少	50.5%	売上の停滞・減少	49.5%	売上の停滞・減少	41.5%	原材料高	55.2%
	原材料高	31.6%	原材料高	35.8%	原材料高	37.2%	売上の停滞・減少	38.5%
	同業者間の競争の激化	27.4%	同業者間の競争の激化	28.4%	同業者間の競争の激化	29.8%	利幅の縮小	28.1%
	利幅の縮小	22.1%	利幅の縮小	18.9%	利幅の縮小	21.3%	同業者間の競争の激化	16.7%
	大手企業との競争の激化	16.8%	工場・機械の狭小・老朽化	11.6%	大手企業との競争の激化	18.1%	大手企業との競争の激化	12.5%

重点経営施策

	令和4年 1~3 月期		令和4年 4~6 月期		令和4年 7~9 月期		令和4年 10~12 月期	
上位5項目	販路を広げる	56.8%	販路を広げる	63.2%	販路を広げる	56.4%	販路を広げる	64.6%
	経費を節減する	48.4%	経費を節減する	41.1%	経費を節減する	42.6%	経費を節減する	46.9%
	情報力を強化する	17.9%	情報力を強化する	16.8%	情報力を強化する	14.9%	新製品・技術を開発する	12.5%
	新製品・技術を開発する	14.7%	新製品・技術を開発する	12.6%	新製品・技術を開発する	13.8%	情報力を強化する	
	機械化を推進する	10.5%	提携先を見つける	6.3%	人材を確保する	10.6%	人材を確保する	11.5%

# 業種別動向

## 繊維工業、衣服・その他繊維製品

業況(△28.0→△74.9)は厳しさが再びかなり強まった。売上額(△72.6→△75.8)は前期並の減少傾向が続き、収益(△27.7→△76.4)は減益幅が大幅に拡大した。販売価格(8.1→22.0)は上昇傾向が大きく強まり、原材料価格(55.4→34.5)は上昇傾向が極端に弱まった。

来期の予測は、業況(△70.5)は今期並の厳しさが続く予想される。売上額(△73.8)と収益(△73.7)もほぼ横ばいで推移するとみている。価格面では、販売価格(△2.5)は非常に大きく落ち込んで下降に転じ、原材料価格(35.4)は横ばいで推移するとみている。

## 出版、印刷、製版、製本業

業況(△51.8→△41.8)は厳しい状況ながら改善が進んだ。売上額(△33.9→△24.9)と収益(△42.5→△36.6)もともに減少・減益傾向が大幅に縮小した。販売価格(△6.7→△1.7)は下降傾向が大幅に弱まり、原材料価格(49.0→50.6)は前期並の水準で推移した。

来期の予測は、業況(△43.0)は今期並の厳しさが続く予想される。売上額(△29.2)は減少傾向がやや強まり、収益(△28.0)は減益幅が大きく縮小すると見込まれる。価格面では、販売価格(4.3)は大きく上昇に転じ、原材料価格(51.9)は横ばいで推移するとみている。

## 金属製品、建設用金属製品

業況(△19.1→△27.3)は悪化傾向が大幅に強まった。売上額(△1.5→△28.4)は減少幅が極端に拡大し、収益(△16.1→△24.8)も減益傾向が大きく強まった。販売価格(17.5→18.0)は前期並の水準で推移し、原材料価格(53.3→42.3)は上昇幅がかなり縮小した。

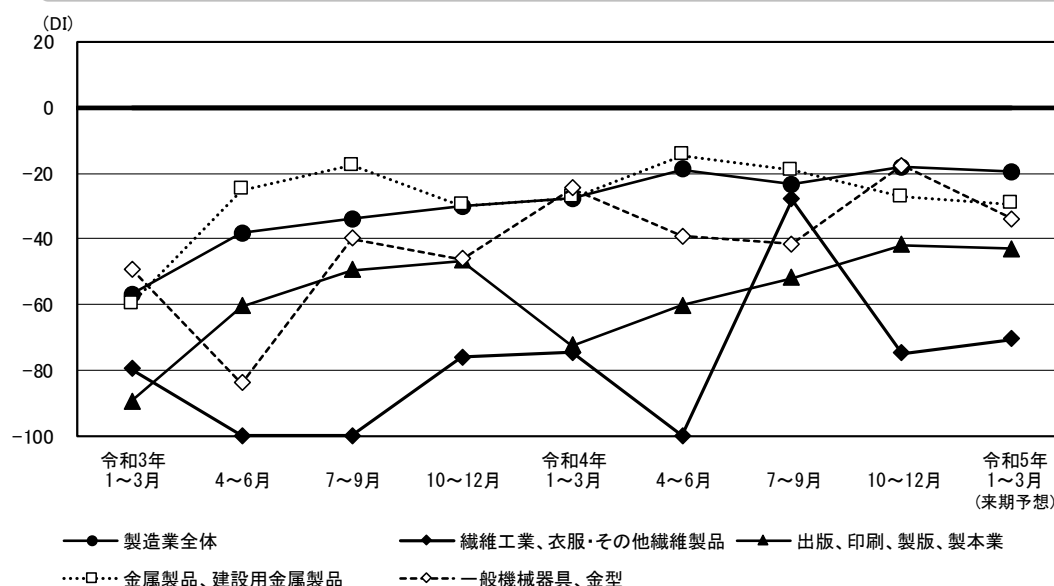
来期の予測は、業況(△29.4)は厳しさがわずかに強まると予想される。売上額(△31.3)は減少傾向がやや強まり、収益(△18.8)は減益幅が大幅に縮小すると見込まれる。価格面では、販売価格(27.4)は上昇傾向が大幅に強まり、原材料価格(47.2)も上昇が多少強まるとみている。

## 一般機械器具、金型

業況(△41.6→△17.8)は厳しさが極端に和らいだ。売上額(△35.9→△38.2)は減少幅がわずかに拡大し、収益(△35.9→△25.6)は減益傾向がかなり弱まった。販売価格(38.3→32.5)は上昇傾向が若干弱まり、原材料価格(79.8→68.5)も上昇傾向が大幅に弱まった。

来期の予測は、業況(△33.9)は厳しさが再び大きく強まると予想される。売上額(△41.2)は減少幅がやや拡大し、収益(△33.3)は減益幅が大幅に拡大するとみている。価格面では、販売価格(27.2)、原材料価格(63.1)ともに上昇傾向が幾分弱まると予想される。

【製造業】業種中分類別の業況の動き(実績)と来期の予測





# 小 売 業



※コメント中における2期分のDI値は（前期→今期）を表す。

## 業 況

業況 DI ( $\Delta 13.9 \rightarrow \Delta 28.3$ ) は前期比 14.4 ポイント減と悪化傾向が大幅に強まった。全都 ( $\Delta 28.7$ ) との比較では、本区がわずかに上回るがほぼ同水準となっている。

業種（中分類）別では、「飲食店」( $\Delta 5.2 \rightarrow \Delta 26.4$ ) は悪化傾向が再び非常に大きく強まった。「飲食料品」( $\Delta 10.2 \rightarrow \Delta 29.5$ ) は悪化傾向がかなり強まり、「衣服、呉服、身の回り品」( $\Delta 78.0 \rightarrow \Delta 59.7$ ) は厳しい中でも悪化幅がかなり縮小した。

## 売 上 額 ・ 収 益

売上額 ( $\Delta 18.9 \rightarrow \Delta 15.3$ ) は減少傾向が若干弱まり、収益 ( $\Delta 25.2 \rightarrow \Delta 25.4$ ) は前期並の減益幅で推移した。

## 販 売 価 格 ・ 仕 入 価 格

販売価格 ( $10.2 \rightarrow 16.1$ ) は上昇傾向がやや強まり、仕入価格 ( $27.1 \rightarrow 42.9$ ) は上昇幅が大幅に拡大した。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 8.7 \rightarrow \Delta 11.2$ ) は窮屈感がやや強まったが、借入難易度 ( $\Delta 9.2 \rightarrow \Delta 7.8$ ) は厳しさがわずかに和らいだ。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業 ( $1.7\% \rightarrow 1.7\%$ ) は前期と同様で変化がなかった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

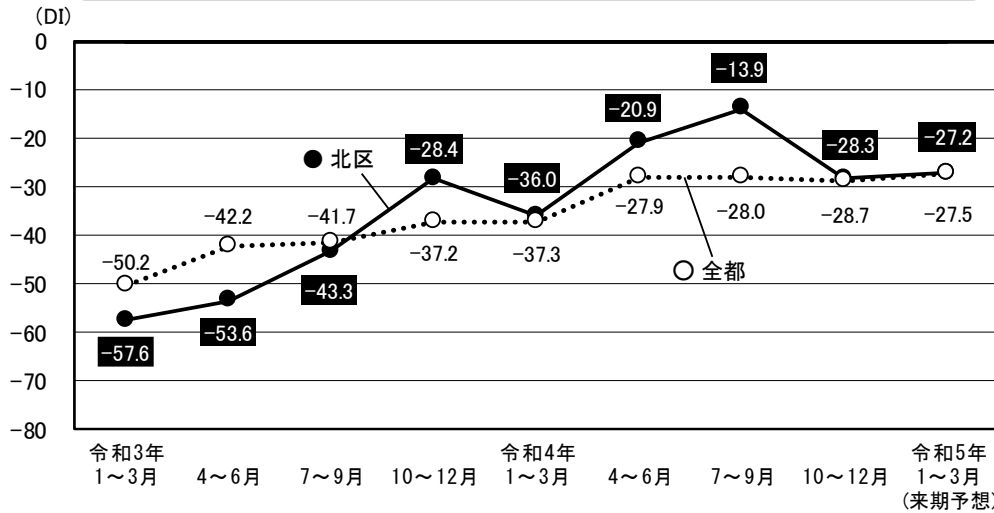
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(39.0%) が今期も最多となり、以下、「利幅の縮小」、「同業者間の競争の激化」(各 25.4%)、「仕入先からの値上げ要請」(23.7%)、「大型店との競争の激化」(16.9%) の順となった。

重点経営施策は、「経費を節減する」(54.2%) が引き続き最多となり、以下、「品揃えを改善する」(30.5%)、「宣伝・広告を強化する」(16.9%)、「商店街事業を活性化させる」(15.3%)、「仕入先を開拓・選別する」(11.9%) の順となった。

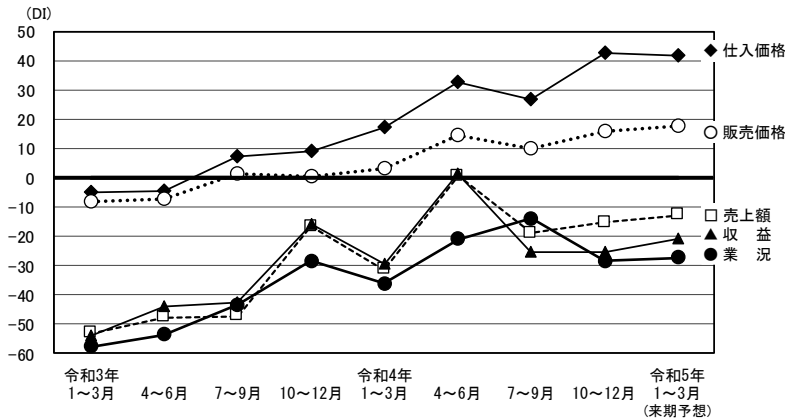
## 来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 27.2$  予測) は今期同様の水準が続くと見込まれている。売上額 ( $\Delta 12.7$  予測) と収益 ( $\Delta 20.8$  予測) は減少・減益幅がわずかに縮小するとみている。価格面では、販売価格 (17.8 予測)、仕入価格 (42.1 予測) とともに今期同様の水準で推移すると予想している。

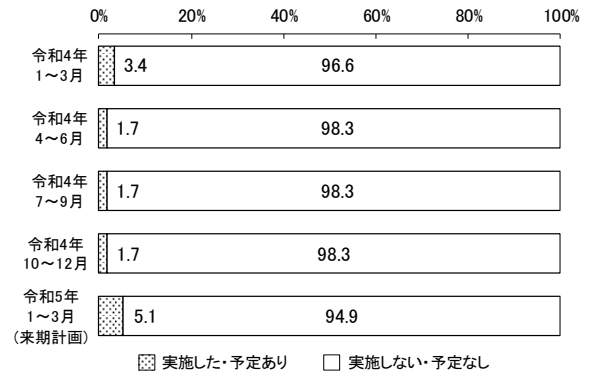
## 小売業 北区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



## 売上額、販売価格、収益の動き（実績）と来期の予測



## 設備投資動向



## 経営上の問題点

	令和4年 1~3月期		令和4年 4~6月期		令和4年 7~9月期		令和4年 10~12月期	
上位5項目	売上の停滞・減少	55.2%	売上の停滞・減少	56.7%	売上の停滞・減少	42.6%	売上の停滞・減少	39.0%
	同業者間の競争の激化	25.9%	大型店との競争の激化	26.7%	同業者間の競争の激化	27.9%	利幅の縮小	25.4%
	大型店との競争の激化	24.1%	同業者間の競争の激化	23.3%	利幅の縮小	19.7%	同業者間の競争の激化	
	商店街の集客力の低下 利幅の縮小	12.1%	仕入先からの値上げ要請 利幅の縮小	15.0%	商店街の集客力の低下 大型店との競争の激化	16.4%	仕入先からの値上げ要請	23.7%
							大型店との競争の激化	16.9%

## 重点経営施策

	令和4年 1~3月期		令和4年 4~6月期		令和4年 7~9月期		令和4年 10~12月期	
上位5項目	経費を節減する	37.9%	経費を節減する	41.7%	経費を節減する	44.3%	経費を節減する	54.2%
	品揃えを改善する	34.5%	品揃えを改善する	40.0%	品揃えを改善する	31.1%	品揃えを改善する	30.5%
	宣伝・広告を強化する	19.0%	商店街事業を活性化させる	16.7%	商店街事業を活性化させる	14.8%	宣伝・広告を強化する	16.9%
	商店街事業を活性化させる	12.1%	売れ筋商品を取り扱う 宣伝・広告を強化する	11.7%	宣伝・広告を強化する	11.5%	商店街事業を活性化させる	15.3%
	売れ筋商品を取り扱う 仕入先を開拓・選別する	8.6%			仕入先を開拓・選別する	9.8%	仕入先を開拓・選別する	11.9%



## 業種別動向

### 飲 食 店

業況(△5.2→△26.4)は悪化傾向が再び非常に大きく強まった。売上額(△17.7→△15.6)は減少幅がわずかに縮小し、収益(△29.5→△17.6)は減益幅がかなり縮小した。販売価格(12.1→22.7)は上昇幅が大幅に拡大し、仕入価格(29.9→70.8)は上昇傾向が極端に強まった。

来期の予測は、業況(△26.9)はほぼ横ばいで推移すると予想している。売上額(△15.7)、収益(△17.9)もともに今期同様の減少が続くと見込んでいる。価格面では、販売価格(23.9)はほぼ横ばいで推移し、仕入価格(68.5)は上昇傾向がわずかに弱まるとみている。

### 飲 食 料 品

業況(△10.2→△29.5)は悪化傾向がかなり強まった。売上額(△15.6→△17.2)は前期並の減少が続き、収益(△23.5→△29.0)は減少・減益傾向がやや強まった。販売価格(17.7→25.5)と仕入価格(26.1→38.9)はともに上昇幅が大幅に拡大した。

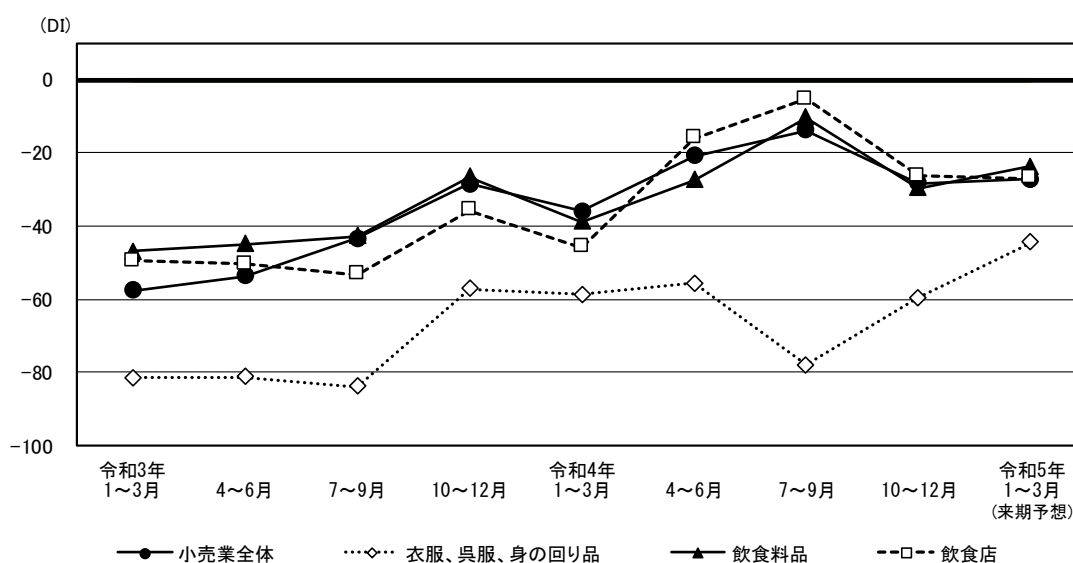
来期の予測は、業況(△23.7)は悪化傾向が幾分弱まると予想している。売上額(△11.8)は減少傾向がやや弱まり、収益(△22.7)は減益幅が大幅に縮小するとみている。価格面では、販売価格(16.9)は上昇幅がかなり縮小し、仕入価格(36.1)は上昇がわずかに弱まるとみている。

### 衣服、呉服、身の回り品

業況(△78.0→△59.7)は厳しい中でも悪化幅がかなり縮小した。売上額(△71.1→△23.5)は減少傾向が極端に改善し、収益(△41.9→△39.0)は減益傾向がわずかに縮小した、販売価格(1.0→△1.6)はわずかに落ち込んで下降に転じ、仕入価格(47.2→58.2)は上昇傾向が大幅に強まった。

来期の予測は、業況(△44.4)は悪化傾向がかなり弱まると予想している。売上額(△41.6)は減少幅が大きく拡大し、収益(△36.2)は減益傾向が若干弱まると見込んでいる。価格面では、販売価格(29.0)は非常に大きく上昇に転じ、仕入価格(71.4)も上昇傾向がかなり強まるとみている。

【小売業】業種中分類別の業況の動き(実績)と来期の予測



# サービス業



※コメント中における2期分のDI値は（前期→今期）を表す。

## 業況

業況DI ( $\Delta 23.1 \rightarrow \Delta 32.9$ ) は前期比 9.8 ポイント減と悪化幅が大幅に拡大した。全都 ( $\Delta 21.9$ ) との比較では、本区が大きく 11.0 ポイント下回った。

## 売上額・収益

売上額 ( $\Delta 21.2 \rightarrow \Delta 27.5$ ) は減少傾向がかなり強まり、収益 ( $\Delta 20.0 \rightarrow \Delta 24.9$ ) は減益傾向が若干強まった。

## 料金価格・材料価格

料金価格 (2.2→2.8) は前期並の水準で推移したが、材料価格 (30.4→33.0) は上昇傾向がわずかに強まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 10.6 \rightarrow \Delta 8.9$ ) は前期同様の窮屈感が続いたが、借入難易度 ( $\Delta 31.3 \rightarrow \Delta 10.0$ ) は厳しさが極端に和らいだ。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業 (8.0%→11.5%) は前期から 3.5 ポイント増加した。

## 経営上の問題点・重点経営施策

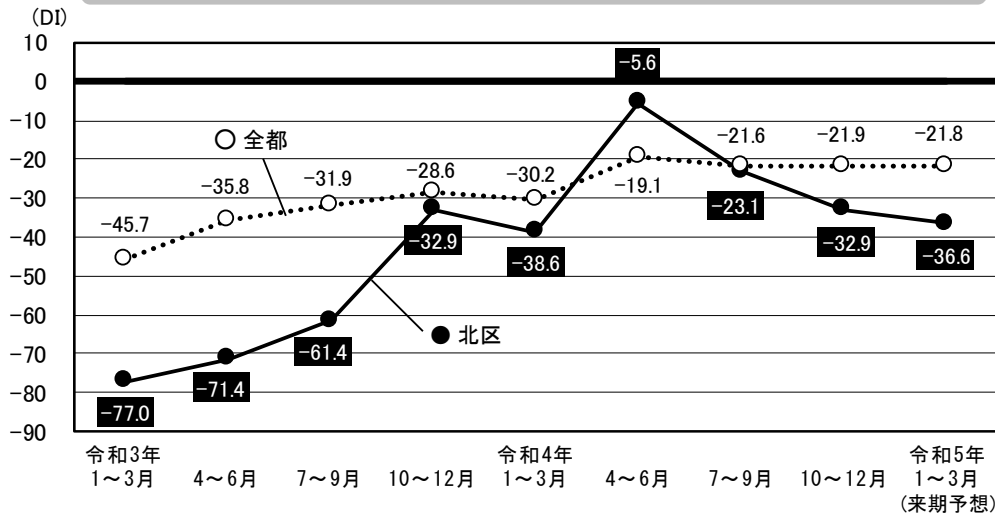
経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」、「売上の停滞・減少」(各 38.5%) が今期は最多となり、以下、「材料価格の上昇」(30.8%)、「大企業との競争の激化」(15.4%)、「商圈人口の減少」、「人件費の増加」(各 11.5%) の順となった。

重点経営施策は、「宣伝・広告を強化する」(50.0%) が今期は最多となり、以下、「経費を節減する」(46.2%)、「販路を広げる」(30.8%)、「技術力を強化する」、「店舗・設備を改装する」(各 11.5%) の順となった。

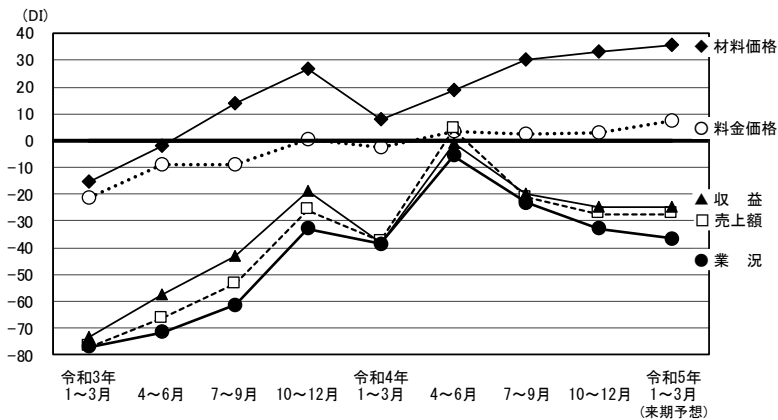
## 来期の見通し

来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 36.6$  予測) は悪化傾向がやや強まると予想している。売上額 ( $\Delta 27.5$  予測) と収益 ( $\Delta 24.7$  予測) はともに今期並の水準で推移すると見込んでいる。価格面では、料金価格 (7.2 予測)、材料価格 (35.5 予測) とともに上昇傾向がやや強まるとみている。

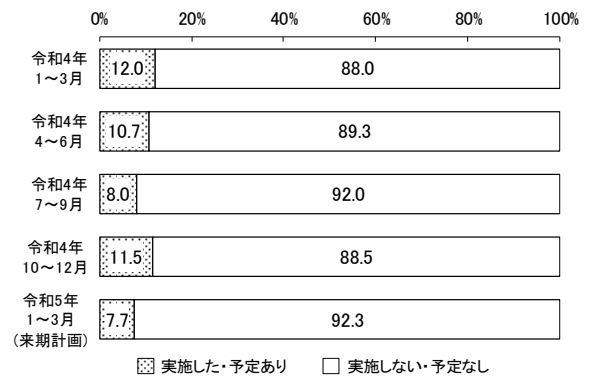
サービス業 北区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、料金価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	令和4年1～3月期		令和4年4～6月期		令和4年7～9月期		令和4年10～12月期	
上位5項目	同業者間の競争の激化 売上の停滞・減少	36.0%	同業者間の競争の激化 売上の停滞・減少	32.1%	同業者間の競争の激化 材料価格の上昇	40.0%	同業者間の競争の激化 売上の停滞・減少	38.5%
		16.0%	材料価格の上昇	17.9%	売上の停滞・減少	16.0%	材料価格の上昇	30.8%
	12.0%	店舗・設備の狭小・老朽化 人件費の増加 大企業との競争の激化	10.7%	商圏人口の減少	12.0%	大企業との競争の激化	15.4%	
	8.0%			店舗・設備の狭小・老朽化 大企業との競争の激化	8.0%	商圏人口の減少 人件費の増加	11.5%	

重点経営施策

	令和4年1～3月期		令和4年4～6月期		令和4年7～9月期		令和4年10～12月期	
上位5項目	経費を節減する	32.0%	販路を広げる	39.3%	販路を広げる	36.0%	宣伝・広告を強化する	50.0%
	宣伝・広告を強化する 販路を広げる	28.0%	宣伝・広告を強化する 経費を節減する	21.4%	経費を節減する	32.0%	経費を節減する	46.2%
					宣伝・広告を強化する	24.0%	販路を広げる	30.8%
	店舗・設備を改装する	20.0%	店舗・設備を改装する	14.3%	店舗・設備を改装する	20.0%	技術力を強化する 店舗・設備を改装する	11.5%
教育訓練を強化する 技術力を強化する	12.0%	人材を確保する 技術力を強化する	7.1%	教育訓練を強化する 技術力を強化する	4.0%			

# 建設業



※コメント中における2期分のDI値は（前期→今期）を表す。

## 業況

業況DI ( $\Delta 20.5 \rightarrow \Delta 11.0$ ) は前期比9.5ポイント増と悪化傾向がかなり弱まった。全都 ( $\Delta 5.6$ ) との比較では、本区が5.4ポイント下回っている。

## 売上額・収益

売上額 ( $\Delta 4.9 \rightarrow 1.8$ ) は大きく改善して増加に転じ、収益 ( $\Delta 20.9 \rightarrow \Delta 21.2$ ) は前期並の水準で推移した。

## 受注残・施工高

受注残 ( $\Delta 11.5 \rightarrow \Delta 3.3$ ) は減少幅が大幅に縮小し、施工高 ( $\Delta 2.6 \rightarrow 11.5$ ) もかなり改善して増加に転じた。

## 請負価格・材料価格

請負価格 ( $16.8 \rightarrow 28.6$ ) は上昇がかなり強まり、上昇が7期続いた材料価格 ( $69.3 \rightarrow 67.9$ ) は高止まりとなった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $8.8 \rightarrow 5.7$ ) は楽な状況が若干後退し、借入難易度 ( $10.0 \rightarrow 3.5$ ) は容易さが大幅に弱まった。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業 ( $12.1\% \rightarrow 12.5$ ) は前期から0.4ポイント増加した。

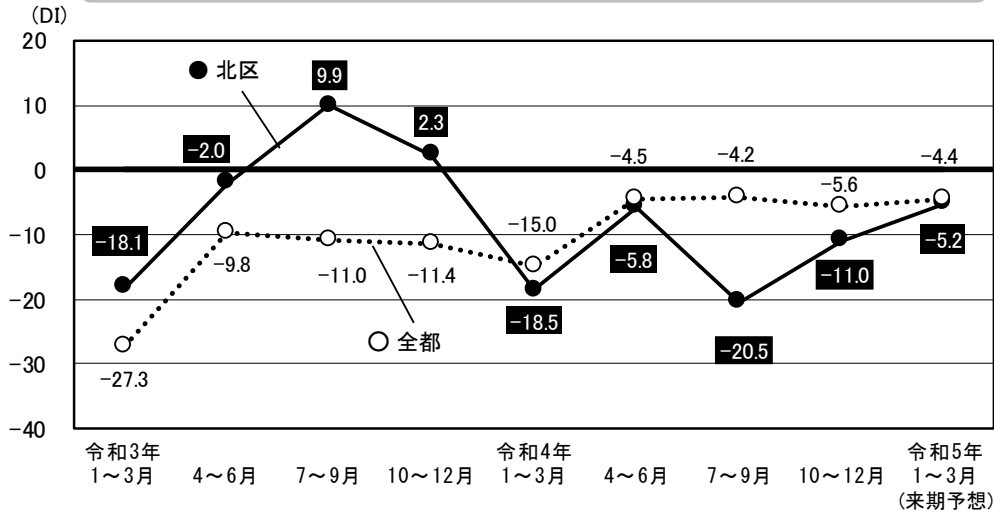
## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(71.9%)が今期も最多となり、以下、「利幅の縮小」(28.1%)、「同業者間の競争の激化」、「人手不足」(各18.8%)、「売上の停滞・減少」(15.6%)の順となった。重点経営施策は、「経費を節減する」(50.0%)が引き続き最多となり、以下、「人材を確保する」、「販路を広げる」(各31.3%)、「情報力を強化する」(28.1%)、「技術力を高める」(15.6%)の順となった。

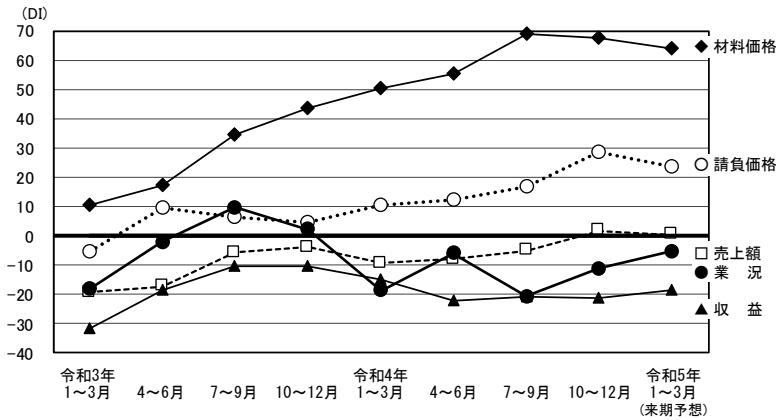
## 来期の見通し

来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 5.2$  予測) は悪化傾向が若干改善すると見込まれている。売上額 (0.4 予測) は概ね横ばいで推移し、収益 ( $\Delta 18.5$  予測) は減益傾向が幾分弱まるとみている。受注残 ( $\Delta 1.8$  予測) は今期並の減少傾向が続き、施工高 ( $\Delta 0.9$  予測) は大きく減少に転じるとみている。価格面では、請負価格 (23.8 予測)、材料価格 (64.3 予測) とともに上昇傾向がやや弱まると予想している。

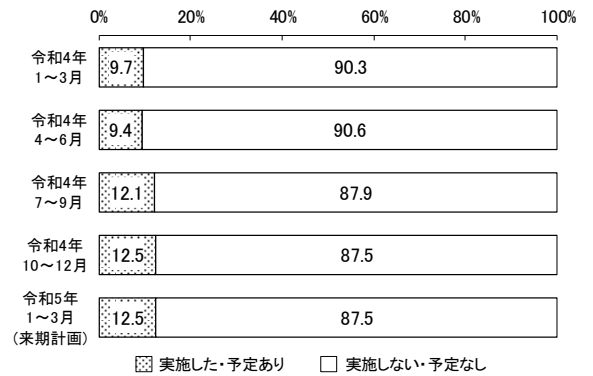
## 建設業 北区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



## 売上額、請負価格、収益の動き（実績）と来期の予測



## 設備投資動向



## 経営上の問題点

	令和4年 1~3月期		令和4年 4~6月期		令和4年 7~9月期		令和4年 10~12月期	
上位5項目	材料価格の上昇	48.4%	材料価格の上昇	56.3%	材料価格の上昇	66.7%	材料価格の上昇	71.9%
	売上の停滞・減少	29.0%	売上の停滞・減少	28.1%	同業者間の競争の激化 売上の停滞・減少	24.2%	利幅の縮小	28.1%
	同業者間の競争の激化 人手不足	25.8%	同業者間の競争の激化 人手不足	21.9%			同業者間の競争の激化 人手不足	18.8%
	天候の不順 大手企業との競争の激化 利幅の縮小 下請の確保難 人件費の増加	9.7%	利幅の縮小	15.6%	人手不足	21.2%	人手不足	15.6%
					利幅の縮小	15.2%	売上の停滞・減少	15.6%

## 重点経営施策

	令和4年 1~3月期		令和4年 4~6月期		令和4年 7~9月期		令和4年 10~12月期	
上位5項目	経費を節減する	54.8%	経費を節減する	59.4%	経費を節減する	60.6%	経費を節減する	50.0%
	販路を広げる	29.0%	販路を広げる	34.4%	販路を広げる	36.4%	人材を確保する 販路を広げる	31.3%
	人材を確保する	25.8%	人材を確保する	25.0%	人材を確保する	30.3%		
	技術力を高める 情報力を強化する	19.4%	技術力を高める 情報力を強化する	18.8%	技術力を高める	18.2%	情報力を強化する	28.1%
					情報力を強化する	9.1%	技術力を高める	15.6%

【業況判断】

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2022年9月調査		2022年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	8	9	7	-1	6	-1
非製造業	14	11	19	5	11	-8
全産業	11	11	13	2	8	-5
中堅企業						
製造業	0	-4	1	1	-2	-3
非製造業	7	2	11	4	6	-5
全産業	4	0	7	3	3	-4
中小企業						
製造業	-4	-5	-2	2	-5	-3
非製造業	2	-3	6	4	-1	-7
全産業	0	-4	4	4	-2	-6
全規模合計						
製造業	0	-1	2	2	-2	-4
非製造業	5	1	10	5	3	-7
全産業	3	1	6	3	1	-5

(注)判断項目において、「最近」は回答時点を、「先行き」は3か月後を示す。「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。

【売上高・収益計画】

(前年度比・%)

		2021年度		2022年度	
		修正率	(計画)	修正率	
大企業	製造業	10.2	-	11.3	2.6
	国内	5.8	-	9.9	1.9
	輸出	20.4	-	14.0	4.0
	非製造業	2.6	-	9.6	2.5
	全産業	5.9	-	10.3	2.5
中堅企業	製造業	9.5	-	8.6	0.1
	非製造業	-1.8	-	5.5	0.8
	全産業	1.0	-	6.3	0.6
中小企業	製造業	7.6	-	4.2	0.6
	非製造業	3.0	-	3.5	0.6
	全産業	4.0	-	3.7	0.6
全規模合計	製造業	9.7	-	9.6	1.9
	非製造業	1.6	-	6.7	1.5
	全産業	4.3	-	7.7	1.6

(注)修正率・幅は、前回調査との対比。

【調査対象企業数】

(2022年12月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,793社	5,442社	9,235社	99.4%
うち大企業	959社	856社	1,815社	99.5%
中堅企業	1,006社	1,568社	2,574社	99.4%
中小企業	1,828社	3,018社	4,846社	99.4%

<回答期間> 令和4年11月10日~12月13日

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2021年度		2022年度		
		上期	下期	上期	下期	
米ドル円 (円/1ドル)	2022年6月調査	111.23	109.33	113.13	118.96	118.79
	2022年9月調査	-	-	-	125.71	124.98
	2022年12月調査	-	-	-	130.75	129.19
ユーロ円 (円/1ユーロ)	2022年6月調査	128.85	128.36	129.33	131.60	131.55
	2022年9月調査	-	-	-	134.15	134.01
	2022年12月調査	-	-	-	136.51	136.09

【需要・在庫・価格判断】

(%ポイント)

		2022年9月調査		2022年12月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス 需給判断 〔需要超過〕- 〔供給超過〕	製造業	-10	-12	-12	-2	-12	0
	うち素材業種	-15	-17	-17	-2	-18	-1
	加工業種	-7	-9	-7	0	-9	-2
	非製造業	-10	-12	-9	1	-12	-3
海外での製商品 需給判断 〔需要超過〕- 〔供給超過〕	製造業	-3	-4	-6	-3	-8	-2
	うち素材業種	-12	-12	-14	-2	-14	0
	加工業種	2	1	-1	-3	-3	-2
製商品在庫 水準判断 〔過大〕- 〔不足〕	製造業	12		14	2		
	うち素材業種	17		18	1		
	加工業種	9		11	2		
製商品在庫 水準判断 〔過大〕- 〔不足〕	製造業	7		9	2		
	うち素材業種	14		17	3		
	加工業種	3		3	0		
販売価格判断 〔上昇〕- 〔下落〕	製造業	37	43	38	1	41	3
	うち素材業種	45	44	41	-4	42	1
	加工業種	33	42	37	4	41	4
	非製造業	23	31	26	3	30	4
仕入価格判断 〔上昇〕- 〔下落〕	製造業	77	74	76	-1	70	-6
	うち素材業種	74	69	69	-5	62	-7
	加工業種	80	77	81	1	77	-4
	非製造業	59	63	60	1	61	1



# 全国の景況

出典：経済産業省中小企業庁（調査機関 独立行政法人 中小企業基盤整備機構）

## <調査の概要>

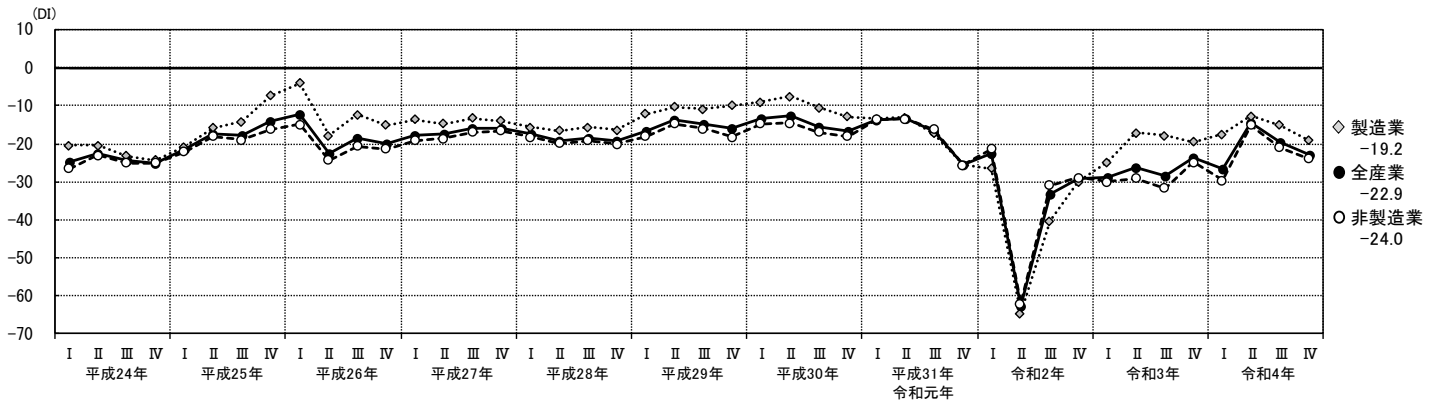
調査時点	令和4年11月15日時点
調査方法	原則として、全国の商工会、商工会議所の経営指導員及び中小企業団体中央会の情報連絡員による聴き取り
調査対象	中小企業基本法に定義する、全国の中小企業（全国18,843社を対象に実施、18,055社より有効回答を得る）

## <調査結果のポイント>

～中小企業の業況判断DIは、2期連続して低下した。～

- 全産業の業況判断DIは、△22.9（前期差3.4ポイント減）となり、2期連続して低下した。
- 産業別に見ると、製造業の業況判断DIは、△19.2（前期差4.0ポイント減）となり、2期連続して低下した。非製造業の業況判断DIは、△24.0（前期差3.0ポイント減）となり、2期連続して低下した。
- 全産業の長期資金借入難易度DIは、△6.6（前期差0.4ポイント減）と2期連続して低下し、短期資金借入難易度DIは、△4.5（前期差1.0ポイント減）と2期連続して低下した。

## <中小企業の業況判断DIの推移>



## <業種別・地域別業況判断DIの推移>

	調査期	全国	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄
全産業	前々期 '22/4~6	△14.4	△14.1	△18.7	△15.5	△12.4	△14.3	△14.5	△15.1	△12.0
	前期 '22/7~9	△19.5	△16.7	△23.7	△18.3	△21.2	△20.0	△17.3	△17.8	△19.7
	今期 '22/10~12	△22.9	△25.5	△29.0	△22.6	△24.5	△20.0	△23.7	△23.0	△20.2
	来期見通し '23/1~3	△15.8	—	—	—	—	—	—	—	—
製造業	前々期 '22/4~6	△12.7	△15.5	△13.9	△14.8	△9.9	△9.9	△10.2	△15.2	△11.3
	前期 '22/7~9	△15.2	△10.8	△16.1	△13.4	△18.1	△16.0	△13.4	△16.4	△17.0
	今期 '22/10~12	△19.2	△24.5	△28.5	△18.6	△17.7	△15.4	△20.8	△17.0	△18.9
	来期見通し '23/1~3	△11.8	—	—	—	—	—	—	—	—
建設業	前々期 '22/4~6	△14.7	△9.4	△15.0	△15.3	△14.5	△14.7	△14.0	△15.4	△13.9
	前期 '22/7~9	△13.6	△9.5	△20.7	△14.9	△18.8	△14.3	△14.3	△6.8	△8.2
	今期 '22/10~12	△15.8	△8.8	△27.0	△17.9	△19.2	△10.9	△11.5	△9.6	△14.4
	来期見通し '23/1~3	△17.5	—	—	—	—	—	—	—	—
卸売業	前々期 '22/4~6	△9.5	△13.1	△15.8	△12.6	△3.2	△8.5	△13.7	△2.8	△3.2
	前期 '22/7~9	△18.5	△15.4	△21.7	△15.0	△17.7	△21.1	△12.9	△20.3	△22.6
	今期 '22/10~12	△21.3	△17.9	△10.3	△24.7	△24.4	△25.4	△19.1	△18.1	△14.3
	来期見通し '23/1~3	△10.4	—	—	—	—	—	—	—	—
小売業	前々期 '22/4~6	△23.9	△20.4	△27.9	△25.1	△22.7	△21.9	△25.5	△29.5	△19.6
	前期 '22/7~9	△27.8	△27.7	△33.0	△28.5	△27.3	△28.4	△26.9	△32.1	△26.8
	今期 '22/10~12	△31.0	△35.8	△37.8	△31.9	△31.0	△24.0	△33.4	△34.0	△26.9
	来期見通し '23/1~3	△24.8	—	—	—	—	—	—	—	—
サービス業	前々期 '22/4~6	△9.9	△8.5	△17.8	△9.9	△7.8	△13.8	△8.4	△6.1	△7.2
	前期 '22/7~9	△18.8	△18.0	△24.6	△20.8	△19.7	△20.4	△15.8	△11.9	△18.6
	今期 '22/10~12	△23.0	△28.0	△26.5	△20.9	△27.0	△23.3	△24.3	△23.2	△18.7
	来期見通し '23/1~3	△12.8	—	—	—	—	—	—	—	—

1 概況

東京都内の企業倒産は、303件（前期比2.4%増、前年同期比17.9%増）、負債総額は、727億58百万円（前期比42.4%減、前年同期比17.0%減）となった。主因別の件数では、販売不振等の「不況型」が247件で、前期比9.3%増、前年同期比27.3%増となった。

業種別の件数を見ると、前期比では「運輸業、郵便業」（45.5%減）、「建設業」（35.0%減）、「教育、学習支援業・医療、福祉」（31.3%減）、「小売業」（24.3%減）、「製造業」（8.0%減）、「その他」（100.0%減）で減少し、「卸売業」（35.4%増）、「宿泊業、飲食サービス業」（33.3%増）、「サービス業」（26.2%増）、「不動産業」（18.2%増）、「情報通信業」（17.2%増）で増加した。

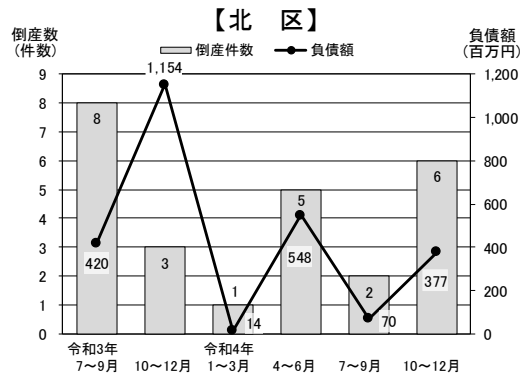
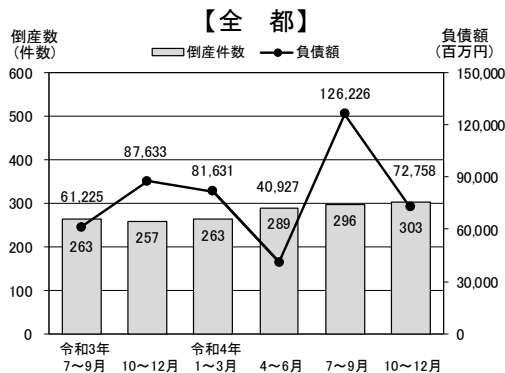
前年同期比では、「不動産業」（18.8%減）、「建設業」（13.3%減）、「製造業」（11.5%減）、「小売業」（9.7%減）、「その他」（100.0%減）で減少し、「情報通信業」（78.9%増）、「卸売業」（44.4%増）、「サービス業」（42.6%増）、「教育、学習支援業・医療、福祉」（10.0%増）、「宿泊業、飲食サービス業」（5.3%増）で増加した。「運輸業、郵便業」は増減がなかった。

北区の企業倒産は、6件（前期比200.0%増、前年同期比100.0%増）、負債総額は、3億77百万円（前期比438.6%増、前年同期比67.3%減）となった。

2 倒産件数と負債額の推移

(負債総額単位:百万円)

		令和3年	令和4年	令和4年	前期比	前年同期比
		10~12月	7~9月	10~12月		
全都	件数	257	296	303	2.4%	17.9%
	負債総額	87,633	126,226	72,758	-42.4%	-17.0%
北区	件数	3	2	6	200.0%	100.0%
	負債総額	1,154	70	377	438.6%	-67.3%



3 主因別の倒産動向（全都）

※全都(単位:件数)

倒産の主因	令和3年	令和4年	令和4年	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	10~12月	7~9月	10~12月		
販売不振	168	195	219	12.3%	30.4%
既往のしわ寄せ	25	29	28	-3.4%	12.0%
売掛金等回収難	1	2	0	-100.0%	-100.0%
(不況型計)	194	226	247	9.3%	27.3%
放漫経営	20	24	25	4.2%	25.0%
過小資本	2	4	1	-75.0%	-50.0%
他社倒産の余波	32	31	23	-25.8%	-28.1%
信用性低下	1	1	3	200.0%	200.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	1	3	0	-100.0%	-100.0%
その他	7	7	4	-42.9%	-42.9%
合計	257	296	303	2.4%	17.9%

4 業種別の倒産動向（全都）

※全都(単位:件)

倒産件数	令和3年	令和4年	令和4年	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	10~12月	7~9月	10~12月		
建設業	30	40	26	-35.0%	-13.3%
製造業	26	25	23	-8.0%	-11.5%
情報通信業	19	29	34	17.2%	78.9%
運輸業、郵便業	6	11	6	-45.5%	0.0%
卸売業	45	48	65	35.4%	44.4%
小売業	31	37	28	-24.3%	-9.7%
不動産業	16	11	13	18.2%	-18.8%
宿泊業、飲食サービス業	19	15	20	33.3%	5.3%
教育、学習支援業・医療、福祉	10	16	11	-31.3%	10.0%
サービス業	54	61	77	26.2%	42.6%
その他	1	3	0	-100.0%	-100.0%
合計	257	296	303	2.4%	17.9%

注1. 本調査は、北区の状況について記載している。問1～問5のグラフでは東京都全体と比較している。  
 注2. 北区の数値は6業種すべてのものであるが、業種別の比較については、本区の対象事業所が少ない「卸売業」と「不動産業」の2業種を除いた「製造業」「小売業」「サービス業」「建設業」の4業種についてのみ分析している。  
 注3. 表中の割合合計は、小数点以下第二位を四捨五入しているため、100%にならないこともある。

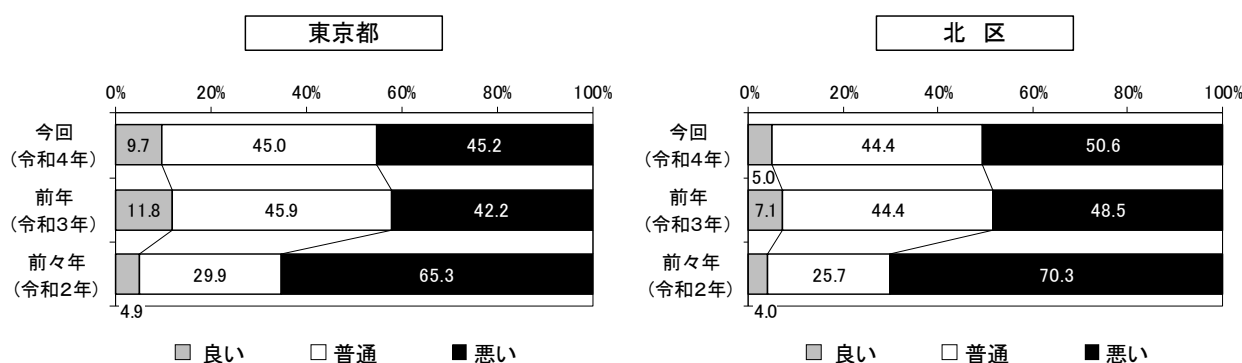
① 2023年の自社の業況(景気)	『悪い』が増加 50.6%(前年比 2.1p 増)、『良い』5.0%(前年比 2.1p 減)
② 2023年の自社の売上額対前年比伸び率	『減少』が増加 34.9%(前年比 5.6p 増)、『増加』16.0%(前年比 8.3p 減)
③ 自社の業況が上向く転換点	『長期』が増加 37.0%(前年比 11.0p 増) 『短期』31.9%(前年比 12.6p 減)、『中期』31.1%(前年比 1.7p 増)
④ 2023年の日本の景気	『悪い』が増加 75.3%(前年比 14.0p 増)、『良い』4.2%(前年比 5.4p 減)
⑤ 2023年の事業環境展望時の経営リスク	「原材料・仕入価格のさらなる高騰」75.6% 「原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰」31.9% 「コロナなど感染症の感染再拡大」27.7%

問1. 2023年の自社の業況(景気)見通しについて

北区の中小企業を対象に、2023年の自社の業況見通しについて伺ったところ、『良い』(「非常に良い」「良い」「やや良い」の和)は5.0%で、前回調査(7.1%)から2.1ポイント減少した。一方、『悪い』(「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和)は50.6%で、前回調査(48.5%)から2.1ポイント増加した。なお、「普通」は44.4%(前回44.4%)であった。

業種別に見ると、『良い』と回答した業種は「サービス業」が7.7%で最も高く、以下、「製造業」「建設業」(各6.3%)、「小売業」(3.4%)の順であった。一方、『悪い』は「小売業」(59.3%)が6割近くで最も高く、「建設業」(37.5%)が最も低かった。

図表1 2023年の自社の業況(景気)見通し

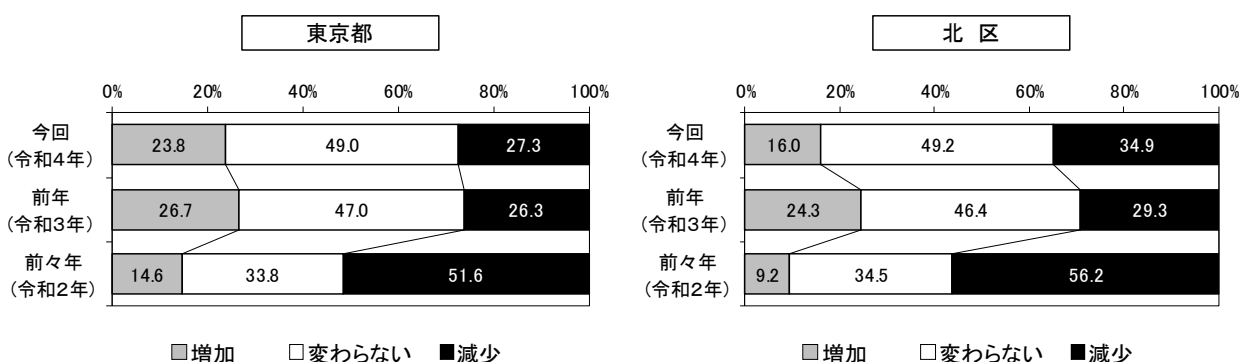


## 問2. 2023年の自社の売上額対前年比伸び率について

売上の『増加』を予想している企業は16.0%で、前回調査（24.3%）から8.3ポイント減少した。一方、『減少』を予想している企業は34.9%で、前回調査（29.3%）から5.6ポイント増加した。また、「変わらない」は49.2%（前回46.4%）であった。

業種別に見ると『増加』を予想する企業は“建設業”（25.0%）が最も高く、以下“製造業”（15.6%）、“サービス業”（15.4%）、“小売業”（11.9%）の順であった。一方、『減少』は“サービス業”（42.3%）が最も高く、“建設業”（25.0%）が最も低かった。

図表2 2023年の自社の売上額対前年比伸び率の見通し

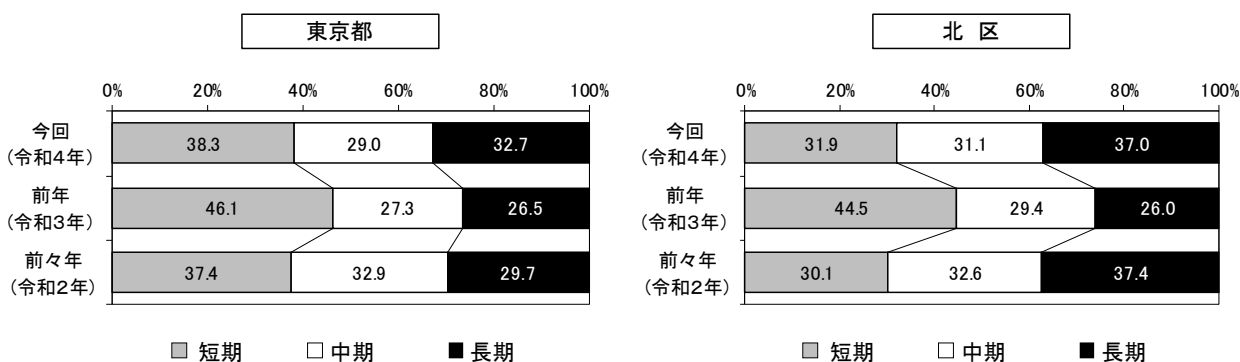


## 問3. 自社の業況が上向く転換点について

自社の業況が『短期』（「すでに上向いている」「6ヶ月以内」「1年後」の和）で上向くと回答した企業は31.9%となり、前回調査（44.5%）に比べ12.6ポイント減少した。『中期』（「2年後」「3年後」の和）と回答した企業は31.1%で、前回調査（29.4%）に比べ1.7ポイント増加した。『長期』（「3年超」「業況改善の見通しは立たない」の和）と回答した企業は37.0%で、前回調査（26.0%）11.0ポイント増加した。

業種別に見ると、『短期』で上向くと回答した業種は“サービス業”（50.0%）が最も高く、以下“小売業”（32.2%）、“建設業”（28.1%）、“製造業”（26.3%）の順であった。一方、『長期』と回答した業種は“小売業”（44.1%）が最も高く、“建設業”（31.3%）が最も低かった。

図表3 自社の業況が上向く転換点の見通し

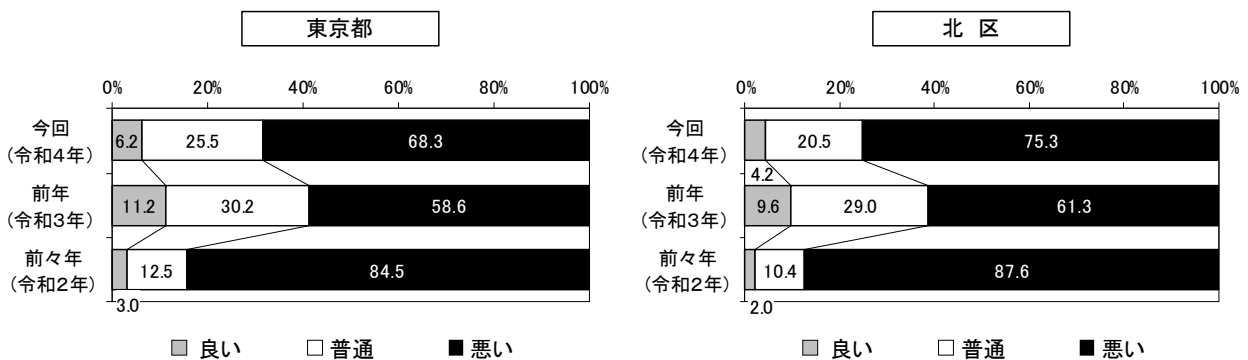


#### 問4. 2023年の日本の景気見通しについて

2023年の日本の景気見通しについては、『良い』（「非常に良い」「良い」「やや良い」の和）と回答した企業は4.2%で、前回調査（9.6%）から5.4ポイント減少した。一方、『悪い』（「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和）は75.3%で、前回調査（61.3%）から14.0ポイント増加した。なお、「普通」は20.5%（前回29.0%）であった。

業種別に見ると、『良い』と回答した業種は“建設業”が6.3%で最も高く、以下、“製造業”（5.2%）、“小売業”（3.4%）と続き、“サービス業”では『良い』と回答した企業はなかった。一方、『悪い』は“小売業”（79.7%）が最も高く、“建設業”（68.8%）が最も低かった。

図表4 2023年の日本の景気見通し

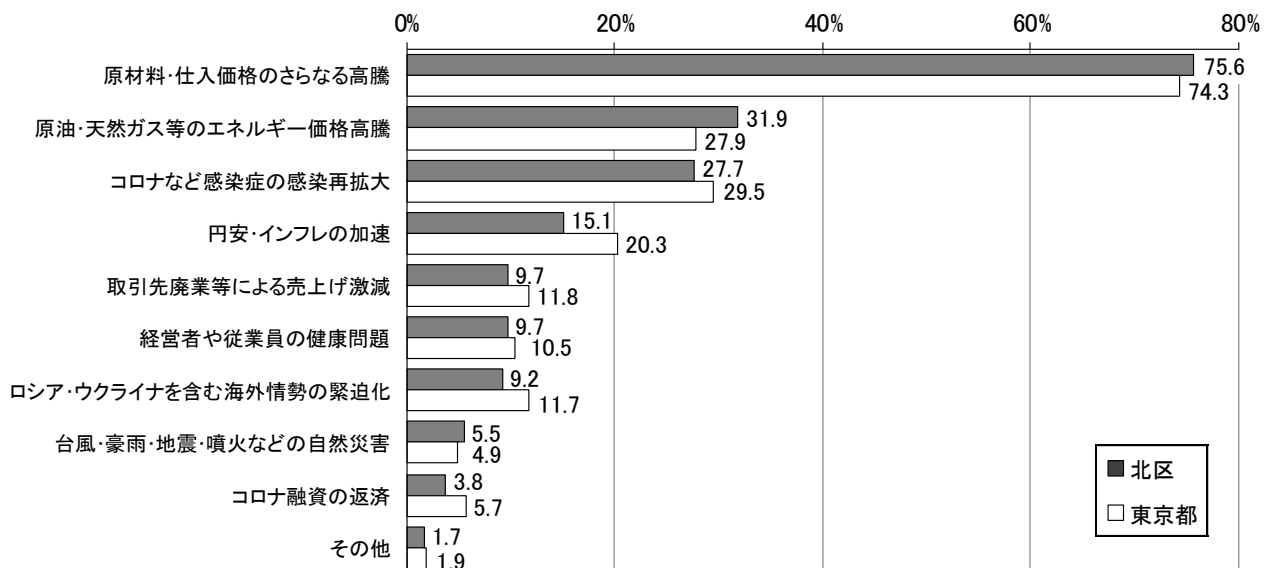


#### 問5. 2023年の事業環境展望時の経営リスクについて（最大3項目まで）

最後に、2023年の事業環境展望時の自社の経営リスクについて、最大3項目まで伺ったところ、「原材料・仕入れ価格のさらなる高騰」が75.6%と最も高く、次いで、「原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰」が31.9%、「コロナなど感染症の感染再拡大」が27.7%、「円安・インフレの加速」が15.1%、「取引先廃業等による売上げ激減」と「経営者や従業員の健康問題」が共に9.7%と続いている。

業種別に見ると、「原材料・仕入れ価格のさらなる高騰」は“建設業”（90.6%）が約9割で最も高く、以下、“製造業”（83.2%）、“小売業”（71.2%）、“サービス業”（69.2%）の順であった。また、「原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰」は“製造業”（43.2%）が最も高く、「コロナなど感染症の感染再拡大」は“小売業”（44.1%）が最も高かった。

図表5 2023年の事業環境展望時の経営リスク



		問1 2023年の自社の業況(景気)見通し							問2 2023年の売上額伸び率										
		『良い』			普通	『悪い』			『増加』				変わらない	『減少』					
回答数	業種	非常に良い	良い	やや良い		やや悪い	悪い	非常に悪い	30%以上の増加	20%~29%の増加	10%~19%の増加	10%未満の増加		10%未満の減少	10%~19%の減少	20%~29%の減少	30%以上の減少		
全業種	239	-	0.8	4.2	44.4	35.1	13.4	2.1	238	-	0.4	5.0	10.5	49.2	26.1	6.3	0.8	1.7	
製造業	業種	96	-	2.1	4.2	44.8	33.3	12.5	3.1	96	-	-	8.3	7.3	54.2	18.8	8.3	-	3.1
	1人~4人	40	-	-	-	47.5	35.0	10.0	7.5	40	-	-	5.0	2.5	55.0	20.0	10.0	-	7.5
	5人~9人	19	-	-	-	26.3	47.4	26.3	-	19	-	-	5.3	5.3	52.6	26.3	10.5	-	-
	10人~19人	16	-	-	18.8	43.8	31.3	6.3	-	16	-	-	12.5	12.5	50.0	18.8	6.3	-	-
	20人~29人	6	-	-	16.7	50.0	33.3	-	-	6	-	-	33.3	-	33.3	16.7	16.7	-	-
	30人~39人	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-
	40人~49人	5	-	40.0	-	40.0	-	20.0	-	5	-	-	-	80.0	20.0	-	-	-	-
	50人~99人	6	-	-	-	66.7	16.7	16.7	-	6	-	-	16.7	16.7	66.7	-	-	-	-
	100人~199人	2	-	-	-	100.0	-	-	-	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地	問屋・商社	8	-	-	-	37.5	12.5	12.5	-	8	-	-	25.0	12.5	12.5	12.5	25.0	-	12.5
	大メーカー	17	-	11.8	-	35.3	41.2	11.8	-	17	-	-	-	11.8	41.2	41.2	5.9	-	-
	中小メーカー・仲間業者	60	-	-	5.0	45.0	33.3	13.3	3.3	60	-	-	8.3	6.7	63.3	10.0	8.3	-	3.3
	小売業者	8	-	-	12.5	75.0	-	12.5	-	8	-	-	12.5	-	62.5	25.0	-	-	-
	最終需要家	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-
業況	良い	13	-	15.4	7.7	61.5	7.7	7.7	-	13	-	-	7.7	30.8	53.8	7.7	-	-	-
	普通	56	-	-	3.6	55.4	32.1	8.9	-	56	-	-	7.1	1.8	66.1	19.6	5.4	-	-
	悪い	27	-	-	3.7	14.8	48.1	22.2	11.1	27	-	-	11.1	7.4	29.6	22.2	18.5	-	11.1
小売業	59	-	-	3.4	37.3	39.0	18.6	1.7	59	-	-	3.4	8.5	47.5	30.5	8.5	-	1.7	
形態・立地	1人~4人	48	-	-	2.1	31.3	43.8	20.8	2.1	48	-	-	-	6.3	50.0	33.3	10.4	-	-
	5人~9人	6	-	-	-	66.7	16.7	16.7	-	6	-	-	16.7	33.3	50.0	-	-	-	-
	10人~19人	4	-	-	25.0	50.0	25.0	-	-	4	-	-	25.0	-	25.0	25.0	-	-	25.0
	20人~29人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地	駅周辺商店街	19	-	-	10.5	47.4	36.8	5.3	-	19	-	-	10.5	21.1	15.8	31.6	15.8	-
住宅地隣接商店街		21	-	-	-	38.1	19.0	42.9	-	21	-	-	-	4.8	47.6	42.9	4.8	-	-
団地内商店街		3	-	-	-	33.3	33.3	-	33.3	3	-	-	-	66.7	-	33.3	-	-	-
その他		16	-	-	-	25.0	68.8	6.3	-	16	-	-	-	81.3	18.8	-	-	-	-
業況	良い	1	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	普通	42	-	-	2.4	42.9	33.3	19.0	2.4	42	-	-	9.5	54.8	28.6	7.1	-	-	-
	悪い	16	-	-	6.3	25.0	50.0	18.8	-	16	-	-	12.5	6.3	31.3	31.3	12.5	-	6.3
サービス業	26	-	-	7.7	46.2	38.5	7.7	-	26	-	-	3.8	11.5	42.3	38.5	-	3.8	-	
形態・立地	1人~4人	19	-	-	5.3	36.8	47.4	10.5	-	19	-	-	-	10.5	36.8	47.4	-	5.3	-
	5人~9人	2	-	-	-	100.0	-	-	-	2	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	10人~19人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	20人~29人	3	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-	3	-	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40人~49人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況	良い	1	-	-	100.0	-	-	-	-	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-
普通		16	-	-	6.3	56.3	31.3	6.3	-	16	-	-	6.3	12.5	56.3	25.0	-	-	-
悪い		9	-	-	-	33.3	55.6	11.1	-	9	-	-	-	22.2	66.7	-	11.1	-	-
建設業	32	-	-	6.3	56.3	25.0	12.5	-	32	-	3.1	-	21.9	50.0	21.9	3.1	-	-	
形態・立地	1人~4人	12	-	-	-	66.7	16.7	16.7	-	12	-	-	-	25.0	58.3	16.7	-	-	-
	5人~9人	11	-	-	9.1	36.4	36.4	18.2	-	11	-	9.1	-	45.5	36.4	9.1	-	-	-
	10人~19人	3	-	-	-	66.7	33.3	-	-	3	-	-	33.3	66.7	-	-	-	-	-
	20人~29人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	30人~39人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	40人~49人	2	-	-	-	100.0	-	-	-	2	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-
	50人~99人	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地	官公庁	4	-	-	25.0	75.0	-	-	-	4	-	25.0	-	25.0	50.0	-	-	-
大企業		3	-	-	33.3	66.7	-	-	-	3	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
中小企業		19	-	-	-	47.4	36.8	15.8	-	19	-	-	-	15.8	47.4	31.6	5.3	-	-
個人		5	-	-	-	80.0	-	20.0	-	5	-	-	-	80.0	20.0	-	-	-	-
業況	良い	3	-	-	33.3	66.7	-	-	-	3	-	-	66.7	33.3	-	-	-	-	-
	普通	23	-	-	4.3	56.5	26.1	13.0	-	23	-	4.3	-	13.0	56.5	21.7	4.3	-	-
	悪い	6	-	-	-	50.0	33.3	16.7	-	6	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-



		問3 自社の業況が上向き転換点							問4 2022年の日本の景気見通し							
		『短期』			『中期』		『長期』		『良い』			『悪い』				
		すでに上向いている	6か月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	業況改善の見通しは立たない	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い	
業種	回答数															
全業種	238	8.0	5.9	18.1	10.9	20.2	17.6	19.3	23.9	-	0.8	3.3	20.5	50.2	23.4	1.7
製造業	95	8.4	4.2	13.7	13.7	23.2	18.9	17.9	96	-	2.1	3.1	19.8	52.1	21.9	1.0
従業者規模	1人~4人	39	2.6	-	10.3	12.8	23.1	20.5	40	-	-	-	20.0	60.0	17.5	2.5
	5人~9人	19	5.3	10.5	15.8	5.3	21.1	21.1	19	-	-	-	10.5	47.4	42.1	-
	10人~19人	16	6.3	-	18.8	18.8	31.3	25.0	16	-	-	6.3	25.0	50.0	18.8	-
	20人~29人	6	16.7	16.7	-	16.7	16.7	33.3	6	-	-	-	16.7	66.7	16.7	-
	30人~39人	2	-	50.0	-	50.0	-	-	2	-	-	-	-	100.0	-	-
	40人~49人	5	60.0	-	-	20.0	-	20.0	5	-	40.0	20.0	20.0	-	20.0	-
	50人~99人	6	-	-	50.0	-	50.0	-	6	-	-	16.7	16.7	50.0	16.7	-
	100人~199人	2	50.0	-	-	50.0	-	-	2	-	-	100.0	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地															
問屋・商社	8	12.5	-	-	25.0	25.0	-	37.5	8	-	-	-	12.5	75.0	12.5	-
大メーカー	17	17.6	5.9	23.5	11.8	17.6	11.8	11.8	17	-	11.8	-	17.6	41.2	29.4	-
中小メーカー・仲業者	59	3.4	3.4	13.6	15.3	27.1	18.6	18.6	60	-	-	5.0	18.3	51.7	23.3	1.7
小売業者	8	25.0	12.5	-	-	12.5	50.0	-	8	-	-	-	37.5	50.0	12.5	-
最終需要家	2	-	-	-	-	-	50.0	50.0	2	-	-	-	-	100.0	-	-
業況																
良い	13	38.5	15.4	15.4	7.7	23.1	-	-	13	-	15.4	-	30.8	46.2	7.7	-
普通	55	3.6	3.6	18.2	21.8	16.4	18.2	18.2	56	-	-	3.6	23.2	50.0	23.2	-
悪い	27	3.7	-	3.7	-	37.0	29.6	25.9	27	-	-	3.7	7.4	59.3	25.9	3.7
小売業	59	3.4	6.8	22.0	13.6	10.2	18.6	25.4	59	-	-	3.4	16.9	50.8	25.4	3.4
従業者規模	1人~4人	48	-	-	20.8	14.6	12.5	20.8	48	-	-	2.1	12.5	54.2	27.1	4.2
	5人~9人	6	16.7	33.3	50.0	-	-	-	6	-	-	-	50.0	16.7	33.3	-
	10人~19人	4	25.0	25.0	-	25.0	-	25.0	4	-	-	25.0	25.0	50.0	-	-
	20人~29人	1	-	100.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	100.0	-	-
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地															
駅周辺商店街	19	5.3	10.5	26.3	21.1	5.3	26.3	5.3	19	-	-	10.5	15.8	57.9	15.8	-
住宅地隣接商店街	21	-	4.8	28.6	9.5	9.5	9.5	38.1	21	-	-	-	19.0	33.3	47.6	-
団地内商店街	3	-	-	-	33.3	-	-	66.7	3	-	-	-	-	66.7	-	33.3
その他	16	6.3	6.3	12.5	6.3	18.8	25.0	25.0	16	-	-	-	18.8	62.5	12.5	6.3
業況																
良い	1	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	-
普通	42	2.4	7.1	28.6	9.5	11.9	14.3	26.2	42	-	-	2.4	19.0	42.9	33.3	2.4
悪い	16	6.3	6.3	6.3	18.8	6.3	31.3	25.0	16	-	-	6.3	6.3	75.0	6.3	6.3
サービス業	26	7.7	7.7	34.6	-	7.7	15.4	26.9	26	-	-	-	26.9	53.8	19.2	-
従業者規模	1人~4人	19	5.3	10.5	31.6	-	10.5	10.5	19	-	-	-	21.1	57.9	21.1	-
	5人~9人	2	-	-	-	-	-	50.0	2	-	-	-	100.0	-	-	-
	10人~19人	1	-	-	-	-	-	100.0	1	-	-	-	100.0	-	-	-
	20人~29人	3	33.3	-	66.7	-	-	-	3	-	-	-	-	66.7	33.3	-
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	40人~49人	1	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	-	100.0	-	-
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	業況															
良い	1	100.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	100.0	-	-
普通	16	6.3	12.5	43.8	-	6.3	12.5	18.8	16	-	-	-	37.5	50.0	12.5	-
悪い	9	-	-	22.2	-	11.1	22.2	44.4	9	-	-	-	11.1	66.7	22.2	-
建設業	32	18.8	6.3	3.1	6.3	34.4	18.8	12.5	32	-	-	6.3	25.0	37.5	31.3	-
従業者規模	1人~4人	12	8.3	8.3	-	8.3	41.7	8.3	12	-	-	-	50.0	16.7	33.3	-
	5人~9人	11	9.1	9.1	9.1	-	27.3	36.4	11	-	-	9.1	-	36.4	54.5	-
	10人~19人	3	33.3	-	-	33.3	-	-	3	-	-	-	-	100.0	-	-
	20人~29人	1	100.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	100.0	-	-
	30人~39人	1	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	-	100.0	-	-
	40人~49人	2	50.0	-	-	50.0	-	-	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-
	50人~99人	2	50.0	-	-	-	50.0	-	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地															
官公庁	4	50.0	25.0	-	25.0	-	-	-	4	-	-	25.0	25.0	25.0	25.0	-
大企業	3	66.7	-	-	-	33.3	-	-	3	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-
中小企業	19	10.5	5.3	5.3	5.3	42.1	21.1	10.5	19	-	-	-	15.8	47.4	36.8	-
個人	5	-	-	-	-	20.0	40.0	40.0	5	-	-	-	60.0	20.0	20.0	-
業況																
良い	3	100.0	-	-	-	-	-	-	3	-	-	33.3	-	66.7	-	-
普通	23	13.0	8.7	4.3	-	39.1	21.7	13.0	23	-	-	4.3	21.7	34.8	39.1	-
悪い	6	-	-	-	33.3	33.3	16.7	16.7	6	-	-	-	50.0	33.3	16.7	-

問5 2023年の事業環境展望時の経営リスク

		回答数	高騰 原材料・仕入 価格のさらなる 高騰	原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰	大コロナなど感染症の感染再拡大	ロシア・ウクライナを含む海外情勢の緊迫化	の自然災害 台風・豪雨・地震・噴火など	減取 引先廃業等による売上げ激減	経営者や従業員の健康問題	コロナ融資の返済	円安・インフレの加速	その他	
全業種		238	75.6	31.9	27.7	9.2	5.5	9.7	9.7	3.8	15.1	1.7	
製造業		95	83.2	43.2	17.9	10.5	2.1	11.6	7.4	3.2	22.1	-	
従業者規模	1人~4人	39	79.5	41.0	23.1	12.8	2.6	17.9	5.1	2.6	17.9	-	
	5人~9人	19	94.7	52.6	10.5	5.3	-	5.3	10.5	5.3	26.3	-	
	10人~19人	16	81.3	25.0	18.8	18.8	6.3	6.3	-	-	25.0	-	
	20人~29人	6	66.7	50.0	-	-	-	16.7	16.7	-	50.0	-	
	30人~39人	2	100.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	
	40人~49人	5	100.0	60.0	20.0	-	-	20.0	20.0	-	-	-	
	50人~99人	6	83.3	33.3	-	-	-	-	-	16.7	33.3	-	
	100人~199人	2	50.0	100.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	形態・立地	問屋・商社	8	87.5	50.0	12.5	12.5	12.5	12.5	25.0	12.5	25.0	-
大メーカー		17	100.0	52.9	29.4	5.9	-	-	-	5.9	47.1	-	
中小メーカー・中間業者		59	83.1	44.1	16.9	10.2	1.7	11.9	5.1	1.7	15.3	-	
小売業者		8	50.0	25.0	12.5	25.0	-	25.0	25.0	-	25.0	-	
業況	最終需要家	2	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	
小売業	良い	13	92.3	53.8	30.8	15.4	-	-	-	-	38.5	-	
	普通	55	85.5	38.2	18.2	9.1	1.8	12.7	9.1	1.8	18.2	-	
	悪い	27	74.1	48.1	11.1	11.1	3.7	14.8	7.4	7.4	22.2	-	
	業種		59	71.2	23.7	44.1	8.5	11.9	13.6	11.9	1.7	3.4	3.4
	従業者規模	1人~4人	48	72.9	20.8	43.8	8.3	10.4	16.7	14.6	-	2.1	2.1
		5人~9人	6	66.7	50.0	50.0	-	16.7	-	-	-	16.7	16.7
		10人~19人	4	50.0	25.0	50.0	25.0	25.0	-	-	25.0	-	-
		20人~29人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50人~99人		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
100人~199人		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
200人~300人		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
形態・立地		駅周辺商店街	19	78.9	31.6	47.4	21.1	10.5	-	5.3	-	5.3	-
	住宅地隣接商店街	21	81.0	19.0	47.6	4.8	9.5	19.0	14.3	-	4.8	-	
	団地内商店街	3	66.7	-	100.0	-	33.3	-	-	-	-	-	
	その他	16	50.0	25.0	25.0	-	12.5	25.0	18.8	6.3	-	12.5	
業況	良い	1	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	
	普通	42	73.8	23.8	47.6	4.8	11.9	14.3	9.5	2.4	2.4	4.8	
	悪い	16	62.5	25.0	37.5	12.5	12.5	12.5	18.8	-	6.3	-	
サービス業	業種	26	69.2	26.9	30.8	3.8	7.7	-	15.4	-	3.8	-	
	従業者規模	1人~4人	19	73.7	36.8	31.6	5.3	5.3	-	10.5	-	5.3	-
		5人~9人	2	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-
		10人~19人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
		20人~29人	3	66.7	-	66.7	-	-	-	33.3	-	-	-
		30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		40人~49人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
業況		良い	1	100.0	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-
	普通	16	62.5	31.3	31.3	6.3	12.5	-	18.8	-	-	-	
	悪い	9	77.8	22.2	22.2	-	-	-	-	-	11.1	-	
建設業	業種	32	90.6	34.4	28.1	15.6	3.1	6.3	6.3	6.3	15.6	-	
	従業者規模	1人~4人	12	83.3	33.3	33.3	25.0	8.3	8.3	8.3	-	8.3	-
		5人~9人	11	100.0	45.5	18.2	9.1	-	-	9.1	-	27.3	-
		10人~19人	3	100.0	-	66.7	-	-	-	-	33.3	33.3	-
		20人~29人	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-
		30人~39人	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
		40人~49人	2	100.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-
		50人~99人	2	100.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-
		100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地		官公庁	4	100.0	-	50.0	25.0	-	-	50.0	-	25.0	-
	大企業	3	100.0	33.3	-	-	-	33.3	-	33.3	-	-	
	中小企業	19	89.5	52.6	26.3	5.3	5.3	5.3	-	5.3	10.5	-	
	個人	5	80.0	-	40.0	40.0	-	-	-	-	40.0	-	
業況	良い	3	100.0	33.3	-	-	-	33.3	-	33.3	-	-	
	普通	23	87.0	34.8	39.1	21.7	4.3	4.3	4.3	4.3	17.4	-	
	悪い	6	100.0	33.3	-	-	-	-	16.7	-	16.7	-	

# 中小企業景況調査 比較表

(令和4年10月~12月期)

## 製造業 (令和4年10月~12月期)

### [今期の景況]

	全体		一般機械器具、金型		金属製品、建設用金属製品		出版、印刷、製版、製本業		繊維工業、衣服・その他繊維製品	
	北区	全都	北区	全都	北区	全都	北区	全都	北区	全都
業況	-18	-17	-18	-12	-27	-11	-42	-33	-75	-15
売上額	-16	-7	-38	-12	-28	0	-25	-18	-76	-10
受注残	-11	-6	-16	-7	-25	-1	-29	-16	-76	-8
収益	-24	-16	-26	-15	-25	-10	-37	-25	-76	-16
販売価格	24	18	33	19	18	22	-2	6	22	14
原材料価格	54	51	69	51	42	51	51	42	35	41
原材料在庫	1	-1	-5	-1	-4	-3	0	0	21	4
資金繰り	-13	-12	11	-9	-11	-8	-21	-15	-77	-14
雇用										
残業時間	-8	-2	0	-3	-7	1	-19	-5	-25	-1
人手	-13	-10	-10	-11	-29	-14	0	-7	0	-7
同期比										
売上額	-11	1	-50	-4	-22	5	-19	-15	-50	0
収益	-25	-13	-50	-17	-29	-9	-38	-23	-50	-12
経営上の問題点										
① 原材料高	55	43	60	43	36	46	44	37	25	35
② 売上の停滞・減少	39	38	40	33	43	31	56	58	75	40
③ 利幅の縮小	28	17	30	19	29	20	31	17	-	12
④ 同業者間の競争の激化	17	17	30	14	14	17	19	21	25	15
⑤ 大手企業との競争の激化	13	5	-	4	43	6	19	4	-	6
重点経営施策										
① 販路を広げる	65	53	70	52	43	52	88	63	75	55
② 経費を節減する	47	46	60	41	57	46	50	49	75	46
③ 新製品・技術を開発する	13	11	20	11	14	8	-	11	50	6
④ 情報力を強化する	13	12	-	10	21	12	-	16	25	5
⑤ 人材を確保する	12	15	20	19	21	18	6	12	-	7
借入の難易度	0	-4	0	-4	0	-1	-7	-7	-50	-7

### [来期の景況見通し]

業況	-20	-16	-34	-13	-29	-14	-43	-28	-71	-22
売上額	-17	-7	-41	-8	-31	-7	-29	-13	-74	-11
受注残	-9	-6	-31	-6	-16	-4	-27	-15	-73	-10
収益	-20	-14	-33	-14	-19	-12	-28	-20	-74	-17
販売価格	21	16	27	16	27	17	4	6	-3	9
原材料価格	52	45	63	45	47	43	52	40	35	32
原材料在庫	0	-2	-11	-6	0	-4	0	0	21	2
資金繰り	-11	-12	13	-9	-9	-8	-26	-17	-75	-13
雇用										
残業時間	-5	-3	0	-2	0	0	-19	-8	-25	-2
人手	-8	-10	-10	-11	-8	-11	0	-7	0	-7

\* 季節変動調整済単純 DI を表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純 DI を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 小 売 業（令和4年10月～12月期）

### [今期の景況]

	全体		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品		
	北区	全都	北区	全都	北区	全都	北区	全都	
業況	-28	-29	-26	-38	-30	-27	-60	-41	
売上額	-15	-20	-16	-24	-17	-20	-24	-27	
収益	-25	-26	-18	-32	-29	-28	-39	-33	
販売価格	16	16	23	22	26	21	-2	8	
仕入価格	43	37	71	56	39	41	58	28	
在庫	8	0	7	2	7	0	17	4	
資金繰り	-11	-18	-6	-22	-13	-19	-25	-24	
雇用	残業時間	-7	-3	-14	-5	-5	-1	0	-5
	人手	-5	-9	-7	-11	-11	-9	0	-8
同期比	売上額	-2	-11	-7	-10	5	-11	-20	-21
	収益	-14	-22	-7	-25	-16	-22	-40	-26
	販売価格	29	22	36	27	42	27	20	11
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	39	42	29	48	63	44	40	50
	② 利幅の縮小	25	17	36	20	16	18	60	13
	③ 同業者間の競争の激化	25	20	14	14	26	19	20	14
	④ 仕入先からの値上げ要請	24	24	43	39	26	26	20	18
	⑤ 大型店との競争の激化	17	18	14	4	32	22	20	14
重点経営施策	① 経費を節減する	54	47	64	60	58	49	60	32
	② 品揃えを改善する	31	26	7	12	53	28	60	30
	③ 宣伝・広告を強化する	17	20	21	20	11	18	-	20
	④ 商店街事業を活性化させる	15	12	29	13	16	14	-	16
	⑤ 仕入先を開拓・選別する	12	9	14	10	11	8	20	12
借入の難易度	-8	-7	8	-14	-6	-5	-33	-16	

### [来期の景況見通し]

業況	-27	-28	-27	-36	-24	-26	-44	-38	
売上額	-13	-19	-16	-24	-12	-19	-42	-32	
収益	-21	-25	-18	-31	-23	-26	-36	-35	
販売価格	18	16	24	19	17	20	29	5	
仕入価格	42	34	69	53	36	38	71	27	
在庫	5	-1	1	-1	0	-1	16	2	
資金繰り	-10	-17	-9	-22	-6	-17	-25	-21	
雇用	残業時間	-5	-4	-14	-4	0	-4	0	-4
	人手	-3	-9	-7	-10	-5	-10	0	-8

\* 季節変動調整済単純 DI を表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純 DI を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業（令和4年10月～12月期）

建設業（令和4年10月～12月期）

[今期の景況]

		全体	
		北区	全都
業況		-33	-22
売上額		-28	-10
収益		-25	-17
料金価格		3	11
材料価格		33	38
資金繰り		-9	-14
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-4	-19
同期比	売上額	-15	-4
	収益	-23	-14
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	39	25
	② 売上の停滞・減少	39	39
	③ 材料価格の上昇	31	26
	④ 大企業との競争の激化	15	5
	⑤ 商圏人口の減少	12	3
重点経営施策	① 宣伝・広告を強化する	50	18
	② 経費を節減する	46	47
	③ 販路を広げる	31	38
	④ 技術力を強化する	12	12
	⑤ 店舗・設備を改装する	12	5
借入の難易度		-10	-5

[今期の景況]

		全体	
		北区	全都
業況		-11	-6
売上額		2	-1
受注残		-3	-1
施工高		12	2
収益		-21	-15
請負価格		29	16
材料価格		68	62
在庫		-4	-5
資金繰り		6	-5
雇用	残業時間	-6	-1
	人手	-16	-29
同期比	売上額	3	0
	収益	-19	-17
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	72	60
	② 利幅の縮小	28	19
	③ 同業者間の競争の激化	19	20
	④ 人手不足	19	32
	⑤ 売上の停滞・減少	16	26
重点経営施策	① 経費を節減する	50	44
	② 人材を確保する	31	37
	③ 販路を広げる	31	39
	④ 情報力を強化する	28	14
	⑤ 技術力を高める	16	20
借入の難易度		4	3

[来期の景況見通し]

業況		-37	-22
売上額		-28	-10
収益		-25	-15
料金価格		7	10
材料価格		36	35
資金繰り		-5	-14
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-4	-19

[来期の景況見通し]

業況		-5	-4
売上額		0	0
受注残		-2	0
施工高		-1	4
収益		-19	-13
請負価格		24	16
材料価格		64	57
在庫		-2	-4
資金繰り		5	-5
雇用	残業時間	0	0
	人手	-16	-31

\*季節変動調整済単純DIを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\*単純DIを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\*企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 中小企業景況調査 転記表

(令和4年10月～12月期)

## 製造業 (令和4年10月～12月期)

## 転記表 1

注:各項目の右側は前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	3年		3年		3年		3年		4年		4年		4年		4年		対前期比	5年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	11月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期		
業況	良い	3.9	6.8	8.9	8.9	7.8	5.0	10.1	8.8	12.6	9.1	9.5	10.6	7.5	7.4	13.5	6.5		11.7
	普通	35.0	35.9	39.6	34.7	49.1	43.0	50.5	49.0	46.3	56.6	56.8	55.4	60.2	58.9	58.4	62.3		60.6
	悪い	61.1	57.3	51.5	56.4	43.1	52.0	39.4	42.2	41.1	34.3	33.7	34.0	32.3	33.7	28.1	31.2		27.7
	D・I	-57.2	-50.5	-42.6	-47.5	-35.3	-47.0	-29.3	-33.4	-28.5	-25.2	-24.2	-23.4	-24.8	-26.3	-14.6	-24.7		-16.0
	修正値	<b>-56.8</b>	<b>-50.5</b>	<b>-38.3</b>	<b>-47.0</b>	<b>-34.0</b>	<b>-40.0</b>	<b>-30.2</b>	<b>-34.4</b>	<b>-27.7</b>	<b>-27.0</b>	<b>-19.0</b>	<b>-24.0</b>	<b>-23.4</b>	<b>-16.3</b>	<b>-18.2</b>	<b>-25.1</b>	<b>5.2</b>	<b>-19.6</b>
	傾向値	-54.8		-57.2		-51.5		-44.6		-37.5		-31.6		-28.0		-24.9			
売上額	増加	5.8	8.7	11.9	9.7	9.8	7.9	18.2	10.8	10.5	13.1	11.6	11.6	11.8	6.3	16.7	7.5		11.6
	変らず	29.1	29.1	41.6	33.0	45.1	46.6	44.4	54.9	52.7	58.6	57.9	57.9	53.8	64.2	57.3	66.7		64.2
	減少	65.1	62.2	46.5	57.3	45.1	45.5	37.4	34.3	36.8	28.3	30.5	30.5	34.4	29.5	26.0	25.8		24.2
	D・I	-59.3	-53.5	-34.6	-47.6	-35.3	-37.6	-19.2	-23.5	-26.3	-15.2	-18.9	-18.9	-22.6	-23.2	-9.3	-18.3		-12.6
	修正値	<b>-59.5</b>	<b>-53.9</b>	<b>-29.9</b>	<b>-47.8</b>	<b>-31.5</b>	<b>-30.8</b>	<b>-23.0</b>	<b>-23.7</b>	<b>-25.9</b>	<b>-18.5</b>	<b>-13.9</b>	<b>-19.1</b>	<b>-18.3</b>	<b>-13.6</b>	<b>-15.8</b>	<b>-18.5</b>	<b>2.5</b>	<b>-16.7</b>
	傾向値	-60.5		-61.1		-51.9		-42.3		-33.0		-26.9		-23.3		-20.5			
受注残	増加	3.9	6.8	8.9	8.7	8.8	7.9	14.1	7.8	12.6	13.1	9.5	9.5	9.7	9.5	15.6	8.6		12.6
	変らず	36.9	36.9	48.5	39.8	51.0	51.5	54.6	60.8	55.8	63.7	68.4	64.2	59.1	68.4	63.6	66.7		69.5
	減少	59.2	56.3	42.6	51.5	40.2	40.6	31.3	31.4	31.6	23.2	22.1	26.3	31.2	22.1	20.8	24.7		17.9
	D・I	-55.3	-49.5	-33.7	-42.8	-31.4	-32.7	-17.2	-23.6	-19.0	-10.1	-12.6	-16.8	-21.5	-12.6	-5.2	-16.1		-5.3
	修正値	<b>-55.7</b>	<b>-49.4</b>	<b>-29.2</b>	<b>-42.6</b>	<b>-28.4</b>	<b>-26.8</b>	<b>-20.3</b>	<b>-23.9</b>	<b>-19.7</b>	<b>-13.4</b>	<b>-8.0</b>	<b>-16.6</b>	<b>-17.4</b>	<b>-5.2</b>	<b>-10.9</b>	<b>-16.4</b>	<b>6.5</b>	<b>-9.4</b>
	傾向値	-54.4		-55.4		-47.6		-39.1		-29.9		-22.7		-18.8		-16.1			
収益	増加	3.9	6.8	6.9	5.8	7.8	5.9	14.1	8.8	10.5	12.1	9.5	10.5	6.5	7.4	11.5	4.3		9.5
	変らず	37.9	37.9	51.5	43.7	54.9	52.5	58.6	59.8	53.7	66.7	60.0	61.1	56.9	63.1	58.3	67.7		64.2
	減少	58.2	55.3	41.6	50.5	37.3	41.6	27.3	31.4	35.8	21.2	30.5	28.4	36.6	29.5	30.2	28.0		26.3
	D・I	-54.3	-48.5	-34.7	-44.7	-29.5	-35.7	-13.2	-22.6	-25.3	-9.1	-21.0	-17.9	-30.1	-22.1	-18.7	-23.7		-16.8
	修正値	<b>-54.4</b>	<b>-48.7</b>	<b>-30.4</b>	<b>-45.1</b>	<b>-27.0</b>	<b>-28.9</b>	<b>-17.0</b>	<b>-23.3</b>	<b>-24.5</b>	<b>-12.4</b>	<b>-15.0</b>	<b>-18.4</b>	<b>-26.0</b>	<b>-12.8</b>	<b>-23.7</b>	<b>-23.8</b>	<b>2.3</b>	<b>-20.2</b>
	傾向値	-55.8		-56.4		-47.8		-38.1		-29.3		-24.0		-22.3		-23.1			
価格動向	販売価格	-12.7	-16.5	-7.9	-10.7	-2.9	-6.9	-4.0	-1.0	5.2	0.0	7.4	3.1	21.5	5.3	27.1	17.2		24.2
	修正値	<b>-13.7</b>	<b>-16.1</b>	<b>-5.6</b>	<b>-12.4</b>	<b>-3.2</b>	<b>-4.6</b>	<b>-4.5</b>	<b>-1.9</b>	<b>2.7</b>	<b>-0.5</b>	<b>9.0</b>	<b>1.0</b>	<b>18.3</b>	<b>7.3</b>	<b>24.1</b>	<b>14.1</b>	<b>5.8</b>	<b>21.4</b>
	傾向値	-12.6		-13.3		-11.2		-8.4		-4.6		-0.5		4.5		11.4			
	原材料価格	8.7	-0.9	7.9	10.7	11.8	7.9	31.3	12.7	34.7	29.3	46.3	30.5	59.1	44.2	60.4	54.8		58.9
	修正値	<b>6.7</b>	<b>-0.9</b>	<b>8.7</b>	<b>7.9</b>	<b>11.8</b>	<b>8.8</b>	<b>28.6</b>	<b>13.5</b>	<b>29.6</b>	<b>26.5</b>	<b>43.3</b>	<b>25.2</b>	<b>55.1</b>	<b>41.4</b>	<b>54.2</b>	<b>51.6</b>	<b>-0.9</b>	<b>51.9</b>
	傾向値	2.6		2.6		4.7		10.7		18.2		26.2		36.9		46.5			
在庫・資金繰り	原材料在庫数量	5.8	-6.8	-1.0	5.8	-3.0	-4.9	-1.0	-2.0	-6.3	-2.0	-5.3	-5.2	-3.2	-5.3	1.0	-2.1		0.0
	修正値	<b>4.2</b>	<b>-5.9</b>	<b>0.2</b>	<b>4.3</b>	<b>-2.3</b>	<b>-2.8</b>	<b>0.2</b>	<b>-2.4</b>	<b>-6.9</b>	<b>-0.9</b>	<b>-3.6</b>	<b>-6.0</b>	<b>-2.4</b>	<b>-2.7</b>	<b>0.7</b>	<b>-2.8</b>	<b>3.1</b>	<b>-0.2</b>
	資金繰り	-28.2	-27.2	-21.8	-26.2	-17.7	-19.8	-12.2	-10.8	-14.7	-11.1	-10.7	-11.5	-12.9	-8.5	-11.4	-10.8		-10.5
修正値	<b>-28.1</b>	<b>-27.4</b>	<b>-18.5</b>	<b>-26.2</b>	<b>-17.1</b>	<b>-16.6</b>	<b>-13.9</b>	<b>-11.6</b>	<b>-15.5</b>	<b>-12.0</b>	<b>-7.2</b>	<b>-12.2</b>	<b>-12.4</b>	<b>-4.9</b>	<b>-13.1</b>	<b>-11.9</b>	<b>-0.7</b>	<b>-11.3</b>	
前年同期比	売上額	-64.1		-39.6		-22.5		-14.2		-20.0		-20.0		-21.5		-10.5			
	収益	-61.2		-38.0		-28.4		-24.2		-23.2		-26.3		-31.2		-25.0			
雇用	残業時間	-13.6	-13.5	-7.0	-11.8	-8.8	-9.9	-4.0	-8.8	-3.1	-8.1	-2.1	-6.3	-2.1	-3.1	-8.3	-5.4		-5.3
	人手	1.0	-1.9	-3.9	1.0	-1.0	-3.9	-6.1	-2.0	-7.4	-7.1	-9.4	-3.2	-5.4	-5.3	-12.5	-4.3		-7.5
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	26.2	18.6	18.8	14.7	7.8	10.9	17.2	10.8	18.9	12.1	16.8	11.6	16.1	13.8	21.9	17.2		24.0
	借入しない/借入の予定なし(%)	73.8	81.4	81.2	85.3	92.2	89.1	82.8	89.2	81.1	87.9	83.2	88.4	83.9	86.2	78.1	82.8		76.0
	借入難易度	-3.2		-3.5		-4.3		-5.5		-2.5		0.0		-3.9		0.0			
有効回答事業所数		103		101		102		99		95		95		94		96			



製造業

転記表 2

注:各項目の右側は前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	3年		3年		3年		3年		4年		4年		4年		4年		対前期比	5年	
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	-10.8	-9.8	-5.9	-12.0	-6.9	-5.0	-8.1	-5.9	-4.2	-8.2	-6.3	-3.2	-4.3	-5.4	-8.3	-4.3		-7.4	
	実施した・予定あり	7.8	5.9	10.9	6.0	12.9	7.9	11.2	10.9	13.8	13.4	11.6	11.6	9.9	10.6	12.5	7.8		16.8	
	投資内容																			
	事業用土地・建物	25.0	33.3	9.1	33.3	23.1	12.5	-	9.1	15.4	15.4	18.2	18.2	33.3	20.0	16.7	14.3		6.3	
	機械・設備の新・増設	87.5	66.7	45.5	83.3	53.8	37.5	54.5	72.7	61.5	46.2	54.5	72.7	44.4	60.0	58.3	71.4		62.5	
	機械・設備の更改	25.0	33.3	36.4	50.0	30.8	50.0	63.6	45.5	23.1	76.9	63.6	36.4	44.4	70.0	50.0	42.9		56.3	
	事務機器	12.5	-	18.2	-	15.4	25.0	-	18.2	7.7	-	-	9.1	44.4	-	8.3	14.3		6.3	
	車両	-	-	27.3	-	15.4	25.0	18.2	-	23.1	15.4	9.1	9.1	11.1	10.0	16.7	-		6.3	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
実施しない・予定なし	92.2	94.1	89.1	94.0	87.1	92.1	88.8	89.1	86.2	86.6	88.4	88.4	90.1	89.4	87.5	92.2		83.2		
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	67.0		68.3		60.8		50.5		50.5		49.5		41.5		38.5				
	人手不足	7.8		6.9		1.0		8.1		8.4		5.3		5.3		7.3				
	大手企業との競争の激化	16.5		12.9		16.7		15.2		16.8		8.4		18.1		12.5				
	同業者間の競争の激化	28.2		38.6		42.2		41.4		27.4		28.4		29.8		16.7				
	親企業による選別の強化	1.9		-		-		1.0		-		-		-		-				
	輸入製品との競争の激化	1.0		1.0		2.9		2.0		3.2		1.1		1.1		-				
	合理化の不足	2.9		2.0		4.9		3.0		1.1		2.1		2.1		1.0				
	利幅の縮小	18.4		11.9		15.7		15.2		22.1		18.9		21.3		28.1				
	原材料高	4.9		8.9		15.7		26.3		31.6		35.8		37.2		55.2				
	販売納入先からの値下げ要請	1.9		3.0		2.0		2.0		2.1		2.1		1.1		4.2				
	仕入先からの値上げ要請	2.9		4.0		2.0		2.0		5.3		6.3		5.3		11.5				
	人件費の増加	3.9		2.0		1.0		2.0		3.2		5.3		3.2		4.2				
	人件費以外の経費の増加	1.9		1.0		1.0		2.0		1.1		2.1		4.3		3.1				
	工場・機械の狭小・老朽化	10.7		8.9		10.8		11.1		7.4		11.6		3.2		3.1				
	生産能力の不足	-		2.0		2.0		1.0		2.1		-		-		2.1				
	下請の確保難	-		1.0		1.0		1.0		1.1		-		-		-				
	代金回収の悪化	1.0		1.0		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	1.0		1.0		1.0		-		2.1		-		-		-				
	地場産業の衰退	1.0		2.0		2.9		2.0		-		1.1		1.1		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	1.0		1.0		-		1.0		-		-		-		1.0					
為替レートの変動	1.0		1.0		2.0		2.0		2.1		2.1		2.1		3.1					
その他	1.0		3.0		2.9		3.0		-		3.2		2.1		2.1					
問題なし	5.8		3.0		3.9		3.0		5.3		6.3		9.6		7.3					
重点経営施策(%)	販路を広げる	71.8		73.3		65.7		68.7		56.8		63.2		56.4		64.6				
	経費を節減する	49.5		50.5		43.1		49.5		48.4		41.1		42.6		46.9				
	情報力を強化する	10.7		18.8		15.7		20.2		17.9		16.8		14.9		12.5				
	新製品・技術を開発する	13.6		14.9		22.5		16.2		14.7		12.6		13.8		12.5				
	不採算部門を整理・縮小する	3.9		5.0		2.9		2.0		4.2		3.2		2.1		3.1				
	提携先を見つける	4.9		8.9		11.8		5.1		3.2		6.3		6.4		5.2				
	機械化を推進する	4.9		5.9		7.8		9.1		10.5		5.3		3.2		7.3				
	人材を確保する	4.9		4.0		2.0		7.1		4.2		4.2		10.6		11.5				
	パート化を図る	1.9		5.0		2.9		1.0		-		4.2		1.1		2.1				
	教育訓練を強化する	-		-		-		2.0		2.1		3.2		2.1		-				
	労働条件を改善する	1.0		-		2.9		-		1.1		-		-		1.0				
	工場・機械を増設・移転する	1.0		2.0		2.9		3.0		3.2		2.1		4.3		2.1				
	不動産の有効活用を図る	1.0		-		-		2.0		2.1		1.1		2.1		1.0				
	その他	1.9		2.0		2.0		-		-		1.1		-		-				
特になし	5.8		4.0		3.9		2.0		6.3		10.5		12.8		10.4					
有効回答事業所数		103		101		102		99		95		95		94		96				

小売業（令和4年10月～12月期）

転記表 1

注：各項目の右側は前期調査における予想（予定）値です。

項目	調査期	3年		3年		3年		3年		4年		4年		4年		4年		対前期比	5年
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期					
業況	良い	3.4	-	-	5.2	3.4	-	5.2	5.2	3.4	5.5	1.7	1.8	4.9	1.7	1.7	3.3		5.1
	普通	35.6	44.3	43.3	36.2	47.5	44.8	63.8	55.1	58.7	63.6	70.0	59.6	73.8	78.3	71.2	73.7		62.7
	悪い	61.0	55.7	56.7	58.6	49.1	55.2	31.0	39.7	37.9	30.9	28.3	38.6	21.3	20.0	27.1	23.0		32.2
	D・I	-57.6	-55.7	-56.7	-53.4	-45.7	-55.2	-25.8	-34.5	-34.5	-25.4	-26.6	-36.8	-16.4	-18.3	-25.4	-19.7		-27.1
	修正値	<b>-57.6</b>	<b>-53.3</b>	<b>-53.6</b>	<b>-53.3</b>	<b>-43.3</b>	<b>-53.1</b>	<b>-28.4</b>	<b>-35.0</b>	<b>-36.0</b>	<b>-25.4</b>	<b>-20.9</b>	<b>-37.2</b>	<b>-13.9</b>	<b>-14.1</b>	<b>-28.3</b>	<b>-20.1</b>	<b>-14.4</b>	<b>-27.2</b>
	傾向値	-53.8		-58.0		-55.3		-49.8		-43.6		-36.9		-29.5		-25.8			
売上額	増加	3.4	1.6	1.7	8.6	3.4	1.7	13.8	6.9	5.2	8.6	16.7	12.1	4.9	10.0	13.6	4.9		11.9
	変わらず	40.7	49.2	45.0	46.6	44.1	55.9	60.3	55.2	60.3	67.3	63.3	63.8	65.6	70.0	64.4	70.5		64.4
	減少	55.9	49.2	53.3	44.8	52.5	42.4	25.9	37.9	34.5	24.1	20.0	24.1	29.5	20.0	22.0	24.6		23.7
	D・I	-52.5	-47.6	-51.6	-36.2	-49.1	-40.7	-12.1	-31.0	-29.3	-15.5	-3.3	-12.0	-24.6	-10.0	-8.4	-19.7		-11.8
	修正値	<b>-53.2</b>	<b>-45.9</b>	<b>-47.6</b>	<b>-36.8</b>	<b>-47.2</b>	<b>-38.9</b>	<b>-16.6</b>	<b>-29.9</b>	<b>-31.4</b>	<b>-15.8</b>	<b>0.7</b>	<b>-16.0</b>	<b>-18.9</b>	<b>-7.9</b>	<b>-15.3</b>	<b>-15.5</b>	<b>3.6</b>	<b>-12.7</b>
	傾向値	-50.1		-53.4		-51.2		-45.8		-38.4		-29.5		-20.4		-16.9			
収益	増加	3.4	1.6	-	6.9	3.4	1.7	12.1	6.9	3.4	6.9	16.7	8.6	3.3	11.7	5.1	1.6		8.5
	変わらず	40.7	49.2	51.7	46.5	47.5	57.6	65.5	55.2	67.3	72.4	63.3	67.3	60.6	68.3	69.5	72.2		62.7
	減少	55.9	49.2	48.3	46.6	49.1	40.7	22.4	37.9	29.3	20.7	20.0	24.1	36.1	20.0	25.4	26.2		28.8
	D・I	-52.5	-47.6	-48.3	-39.7	-45.7	-39.0	-10.3	-31.0	-25.9	-13.8	-3.3	-15.5	-32.8	-8.3	-20.3	-24.6		-20.3
	修正値	<b>-53.7</b>	<b>-46.1</b>	<b>-43.7</b>	<b>-40.7</b>	<b>-42.7</b>	<b>-36.4</b>	<b>-15.9</b>	<b>-30.7</b>	<b>-29.2</b>	<b>-14.3</b>	<b>1.3</b>	<b>-19.0</b>	<b>-25.2</b>	<b>-5.9</b>	<b>-25.4</b>	<b>-20.9</b>	<b>-0.2</b>	<b>-20.8</b>
	傾向値	-51.1		-53.8		-50.4		-44.1		-35.9		-26.9		-19.7		-19.3			
価格動向	販売価格	-8.5	-1.6	-8.3	0.0	1.7	-6.8	3.5	0.0	3.5	5.1	15.0	5.2	11.5	16.7	20.3	14.8		22.0
	修正値	<b>-8.1</b>	<b>-4.1</b>	<b>-7.0</b>	<b>-0.5</b>	<b>1.6</b>	<b>-5.2</b>	<b>0.8</b>	<b>0.3</b>	<b>3.1</b>	<b>1.7</b>	<b>14.7</b>	<b>4.0</b>	<b>10.2</b>	<b>16.7</b>	<b>16.1</b>	<b>14.0</b>	<b>5.9</b>	<b>17.8</b>
	傾向値	-8.6		-9.1		-6.8		-4.0		-1.4		3.0		7.2		10.5			
	仕入価格	-5.1	-3.3	-8.3	0.0	10.2	-8.5	12.0	3.5	19.0	12.1	31.7	13.8	32.8	35.0	50.8	32.8		49.2
	修正値	<b>-4.7</b>	<b>-3.3</b>	<b>-4.5</b>	<b>-0.4</b>	<b>7.4</b>	<b>-5.4</b>	<b>9.1</b>	<b>2.3</b>	<b>17.4</b>	<b>9.4</b>	<b>33.0</b>	<b>12.1</b>	<b>27.1</b>	<b>34.5</b>	<b>42.9</b>	<b>28.2</b>	<b>15.8</b>	<b>42.1</b>
	傾向値	-2.9		-4.0		-2.7		0.5		5.2		13.2		21.1		28.7			
在庫・繰り	在庫数量	10.2	6.6	-1.6	8.7	11.9	-1.7	-1.8	8.6	5.2	-3.5	-3.3	-1.8	-1.7	-6.7	8.5	-3.3		5.1
	修正値	<b>8.8</b>	<b>7.2</b>	<b>-0.9</b>	<b>7.3</b>	<b>10.0</b>	<b>-1.2</b>	<b>-0.6</b>	<b>7.6</b>	<b>3.5</b>	<b>-2.3</b>	<b>-1.1</b>	<b>-2.3</b>	<b>-2.8</b>	<b>-4.9</b>	<b>8.3</b>	<b>-4.1</b>	<b>11.1</b>	<b>4.7</b>
	資金繰り	-25.4	-26.3	-30.0	-24.1	-18.6	-27.1	-8.7	-15.5	-3.4	-10.4	-8.3	-6.9	-11.5	-8.3	-8.5	-11.5		-8.5
修正値	<b>-26.2</b>	<b>-26.2</b>	<b>-26.9</b>	<b>-24.9</b>	<b>-17.1</b>	<b>-25.2</b>	<b>-12.0</b>	<b>-14.6</b>	<b>-7.4</b>	<b>-11.8</b>	<b>-5.0</b>	<b>-9.6</b>	<b>-8.7</b>	<b>-6.9</b>	<b>-11.2</b>	<b>-9.5</b>	<b>-2.5</b>	<b>-9.8</b>	
前年同期比	売上額	-55.9		-41.6		-42.3		-12.1		-17.2		1.7		-24.5		-1.7			
	収益	-52.5		-40.0		-42.4		-13.8		-19.0		-3.3		-27.9		-13.5			
	販売価格	0.0		-13.3		1.7		6.9		6.9		15.0		13.1		28.8			
雇用	残業時間	-15.2	-11.5	-13.3	-11.9	-11.9	-11.7	-13.8	-10.2	-8.7	-12.3	-5.0	-10.5	-4.9	-6.7	-6.8	-4.9		-5.1
	人手	-1.7	-3.3	0.0	-1.7	0.0	0.0	-1.7	-3.4	0.0	-1.8	-1.6	-1.7	1.7	-1.7	-5.1	-1.6		-3.4
借入金	借入をした／借入の予定あり(%)	8.5	4.9	5.0	1.7	6.8	0.0	5.2	3.4	10.3	5.3	5.0	1.7	8.2	5.0	8.5	3.3		8.5
	借入しない／借入の予定なし(%)	91.5	95.1	95.0	98.3	93.2	100.0	94.8	96.6	89.7	94.7	95.0	98.3	91.8	95.0	91.5	96.7		91.5
	借入難易度	-3.8		-5.7		-7.5		-3.7		-7.7		-17.6		-9.2		-7.8			
有効回答事業所数		59		60		59		58		58		60		61		59			

小 売 業

転記表 2

注:各項目の右側は前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	3年		3年		3年		3年		4年		4年		4年		4年		対 前期比	5年 1月~3月期	
	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期				
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	-1.7	0.0	1.7	-1.7	0.0	1.7	-3.4	-1.7	-1.7	-3.4	-1.7	-1.7	-6.6	-1.7	-5.1	-6.6		-6.8	
	実施した・予定あり	3.4	0.0	5.1	1.8	3.4	3.4	1.8	1.7	3.4	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	3.4		5.1	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	50.0	-
	事務機器	100.0	-	-	100.0	-	-	100.0	-	50.0	100.0	-	-	100.0	-	100.0	50.0		66.7	
	車両	-	-	33.3	-	50.0	100.0	-	100.0	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-		33.3	
	その他	-	-	66.7	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない・予定なし	96.6	100.0	94.9	98.2	96.6	96.6	98.2	98.3	96.6	98.2	98.3	98.3	98.3	98.3	98.3	96.6		94.9	
経営上 の問題 点 (%)	売上の停滞・減少	71.2		70.0		67.8		56.9		55.2		56.7		42.6		39.0				
	人手不足	5.1		3.3		6.8		6.9		8.6		5.0		4.9		5.1				
	同業者間の競争の激化	23.7		26.7		18.6		25.9		25.9		23.3		27.9		25.4				
	大型店との競争の激化	23.7		20.0		20.3		20.7		24.1		26.7		16.4		16.9				
	輸入製品との競争の激化	1.7		1.7		1.7		5.2		5.2		1.7		-		1.7				
	利幅の縮小	15.3		5.0		11.9		5.2		12.1		15.0		19.7		25.4				
	取扱商品の陳腐化	10.2		10.0		6.8		5.2		1.7		-		1.6		1.7				
	販売商品の不足	-		-		-		-		-		1.7		3.3		6.8				
	販売納入先からの値下げ要請	-		1.7		-		-		-		-		-		1.7				
	仕入先からの値上げ要請	3.4		1.7		-		6.9		1.7		15.0		14.8		23.7				
	人件費の増加	3.4		-		3.4		3.4		1.7		1.7		3.3		3.4				
	人件費以外の経費の増加	1.7		-		-		-		-		3.3		1.6		1.7				
	取引先の減少	8.5		11.7		10.2		6.9		6.9		6.7		4.9		6.8				
	商圏人口の減少	1.7		1.7		1.7		-		5.2		6.7		6.6		5.1				
	商店街の集客力の低下	8.5		8.3		10.2		13.8		12.1		10.0		16.4		15.3				
	店舗の狭小・老朽化	1.7		1.7		-		1.7		1.7		1.7		3.3		-				
	代金回収の悪化	3.4		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	1.7		1.7		6.8		3.4		1.7		1.7		4.9		-				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	1.7		3.3		6.8		3.4		3.4		1.7		1.6		1.7					
問題なし	6.8		3.3		8.5		5.2		3.4		3.3		6.6		6.8					
重点 経営 施策 (%)	品揃えを改善する	37.3		40.0		35.6		39.7		34.5		40.0		31.1		30.5				
	経費を節減する	47.5		30.0		39.0		37.9		37.9		41.7		44.3		54.2				
	宣伝・広告を強化する	15.3		15.0		13.6		19.0		19.0		11.7		11.5		16.9				
	新しい事業を始める	-		3.3		3.4		1.7		-		6.7		4.9		3.4				
	店舗・設備を改装する	3.4		1.7		-		-		1.7		-		3.3		5.1				
	仕入先を開拓・選別する	3.4		5.0		5.1		10.3		8.6		6.7		9.8		11.9				
	営業時間を延長する	1.7		6.7		5.1		3.4		1.7		1.7		1.6		5.1				
	売れ筋商品を取り扱う	15.3		18.3		13.6		10.3		8.6		11.7		8.2		10.2				
	商店街事業を活性化させる	11.9		16.7		11.9		8.6		12.1		16.7		14.8		15.3				
	機械化を推進する	-		1.7		-		-		1.7		-		-		1.7				
	人材を確保する	5.1		1.7		5.1		3.4		3.4		1.7		6.6		5.1				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	1.7		-		3.4		1.7		1.7		-		-		1.7				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	-		1.7		-		-		-		-		-		-				
その他	-		1.7		1.7		-		1.7		-		-		1.7					
特になし	15.3		11.7		15.3		15.5		13.8		18.3		16.4		13.6					
有効回答事業所数		59		60		59		58		58		60		61		59				

注：各項目の右側は前期調査における予想（予定）値です。

項 目	調査期	3年		3年		3年		3年		4年		4年		4年		4年		対 前期比	5年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
業況	良 い	-	-	-	3.7	-	-	4.0	-	-	4.0	3.6	4.0	4.0	3.6	3.8	4.0		3.8
	普 通	22.2	46.7	25.0	29.6	40.0	29.2	60.0	44.0	60.0	60.0	82.1	52.0	72.0	67.8	61.6	72.0		57.7
	悪 い	77.8	53.3	75.0	66.7	60.0	70.8	36.0	56.0	40.0	36.0	14.3	44.0	24.0	28.6	34.6	24.0		38.5
	D・I	-77.8	-53.3	-75.0	-63.0	-60.0	-70.8	-32.0	-56.0	-40.0	-32.0	-10.7	-40.0	-20.0	-25.0	-30.8	-20.0		-34.7
	修正値	<b>-77.0</b>	<b>-50.4</b>	<b>-71.4</b>	<b>-63.4</b>	<b>-61.4</b>	<b>-67.4</b>	<b>-32.9</b>	<b>-55.7</b>	<b>-38.6</b>	<b>-32.0</b>	<b>-5.6</b>	<b>-41.7</b>	<b>-23.1</b>	<b>-19.5</b>	<b>-32.9</b>	<b>-19.8</b>	<b>-9.8</b>	<b>-36.6</b>
	傾向値	-56.0		-64.6		-66.8		-64.7		-56.5		-43.7		-30.7		-25.5			
売上額	増 加	-	3.3	-	3.7	-	4.2	12.0	-	4.0	4.0	14.3	8.0	8.0	7.1	11.5	4.0		11.5
	変らず	22.2	50.0	29.2	37.0	48.0	37.5	56.0	52.0	52.0	64.0	67.8	52.0	64.0	64.3	57.7	68.0		53.9
	減 少	77.8	46.7	70.8	59.3	52.0	58.3	32.0	48.0	44.0	32.0	17.9	40.0	28.0	28.6	30.8	28.0		34.6
	D・I	-77.8	-43.4	-70.8	-55.6	-52.0	-54.1	-20.0	-48.0	-40.0	-28.0	-3.6	-32.0	-20.0	-21.5	-19.3	-24.0		-23.1
	修正値	<b>-76.8</b>	<b>-42.7</b>	<b>-66.2</b>	<b>-56.8</b>	<b>-53.3</b>	<b>-45.2</b>	<b>-25.9</b>	<b>-48.8</b>	<b>-37.6</b>	<b>-30.3</b>	<b>4.2</b>	<b>-35.5</b>	<b>-21.2</b>	<b>-11.2</b>	<b>-27.5</b>	<b>-23.4</b>	<b>-6.3</b>	<b>-27.5</b>
	傾向値	-68.7		-72.2		-67.7		-60.6		-50.4		-37.3		-24.9		-20.8			
収益	増 加	-	3.3	-	3.7	-	4.2	12.0	-	4.0	4.0	14.3	8.0	8.0	7.1	3.8	4.0		3.8
	変らず	25.9	50.0	37.5	37.0	60.0	41.7	60.0	60.0	52.0	64.0	64.3	52.0	68.0	60.8	73.1	68.0		69.3
	減 少	74.1	46.7	62.5	59.3	40.0	54.1	28.0	40.0	44.0	32.0	21.4	40.0	24.0	32.1	23.1	28.0		26.9
	D・I	-74.1	-43.4	-62.5	-55.6	-40.0	-49.9	-16.0	-40.0	-40.0	-28.0	-7.1	-32.0	-16.0	-25.0	-19.3	-24.0		-23.1
	修正値	<b>-73.5</b>	<b>-40.6</b>	<b>-57.4</b>	<b>-57.8</b>	<b>-43.2</b>	<b>-40.2</b>	<b>-18.8</b>	<b>-43.1</b>	<b>-38.0</b>	<b>-27.3</b>	<b>-1.2</b>	<b>-36.0</b>	<b>-20.0</b>	<b>-14.9</b>	<b>-24.9</b>	<b>-25.5</b>	<b>-4.9</b>	<b>-24.7</b>
	傾向値	-65.1		-67.6		-62.3		-54.1		-43.9		-32.7		-22.8		-20.2			
価格動向	料 金 価 格	-22.2	-6.7	-12.5	-18.5	-8.0	-8.3	4.0	-4.0	-4.0	0.0	0.0	-4.0	4.0	-7.2	7.7	8.0		11.5
	修正値	<b>-21.2</b>	<b>-6.8</b>	<b>-9.1</b>	<b>-18.0</b>	<b>-9.2</b>	<b>-5.9</b>	<b>0.4</b>	<b>-5.5</b>	<b>-2.5</b>	<b>-2.3</b>	<b>3.6</b>	<b>-3.2</b>	<b>2.2</b>	<b>-3.4</b>	<b>2.8</b>	<b>4.8</b>	<b>0.6</b>	<b>7.2</b>
	傾向値	-10.4		-11.8		-11.7		-11.4		-7.4		-3.6		-0.5		1.5			
	材 料 価 格	-14.8	-3.4	-4.2	-14.8	16.0	0.0	32.0	20.0	8.0	20.0	14.3	8.0	36.0	14.3	42.3	36.0		42.3
	修正値	<b>-15.5</b>	<b>-2.7</b>	<b>-2.2</b>	<b>-14.8</b>	<b>13.7</b>	<b>1.0</b>	<b>26.9</b>	<b>16.7</b>	<b>8.0</b>	<b>17.9</b>	<b>18.6</b>	<b>8.5</b>	<b>30.4</b>	<b>17.1</b>	<b>33.0</b>	<b>29.0</b>	<b>2.6</b>	<b>35.5</b>
	傾向値	2.0		-2.9		-1.9		3.3		10.1		15.3		20.1		23.9			
資金繰り	資 金 繰 り	-37.0	-23.3	-37.5	-37.0	-20.0	-29.2	-4.0	-16.0	-12.0	-8.0	-3.6	-12.0	-12.0	-17.8	-3.8	-12.0		0.0
	修正値	<b>-39.7</b>	<b>-22.1</b>	<b>-31.4</b>	<b>-39.8</b>	<b>-19.4</b>	<b>-25.9</b>	<b>-8.1</b>	<b>-13.8</b>	<b>-15.7</b>	<b>-10.5</b>	<b>2.1</b>	<b>-14.2</b>	<b>-10.6</b>	<b>-13.7</b>	<b>-8.9</b>	<b>-10.7</b>	<b>1.7</b>	<b>-5.3</b>
前年同期比	前 年 同 期 比	-74.1		-54.2		-44.0		-24.0		-28.0		-7.2		-16.0		-15.4			
	収 益	-74.1		-58.4		-40.0		-20.0		-24.0		-7.2		-16.0		-23.1			
雇用	残 業 時 間	-25.9	-26.7	-16.7	-25.9	-20.0	-16.7	-8.0	-20.0	-8.0	-8.0	-3.6	-8.0	0.0	-7.1	0.0	0.0		0.0
	人 手	3.8	3.3	0.0	3.8	-8.0	0.0	-4.0	-8.0	-4.0	-4.0	-14.3	-4.0	-4.0	-10.7	-3.8	-4.0		-3.8
借入金	借入をした／借入の予定あり(%)	3.7	3.3	4.2	0.0	8.0	0.0	0.0	4.0	4.0	0.0	7.1	4.0	8.0	3.6	7.7	0.0		0.0
	借入しない／借入の予定なし(%)	96.3	96.7	95.8	100.0	92.0	100.0	100.0	96.0	96.0	100.0	92.9	96.0	92.0	96.4	92.3	100.0		100.0
	借入難易度	-14.3		5.3		-8.7		-10.0		-5.3		-9.5		-31.3		-10.0			
有効回答事業所数		27		24		25		25		25		28		25		26			

注:各項目の右側は前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	3年		3年		3年		3年		4年		4年		4年		4年		対 前期比	5年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期			
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	0.0	-3.5	0.0	-3.7	0.0	0.0	-8.0	0.0	-16.0	-4.0	-3.6	-8.0	0.0	-3.6	-3.8	0.0		-3.8
	実施した・予定あり	0.0	10.7	0.0	8.0	8.3	0.0	4.2	4.2	12.0	8.3	10.7	8.0	8.0	7.1	11.5	4.0		7.7
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の新・増設	-	33.3	-	-	50.0	-	-	-	33.3	-	66.7	50.0	50.0	100.0	33.3	100.0		100.0
	機械・設備の更改	-	33.3	-	100.0	50.0	-	100.0	100.0	100.0	100.0	66.7	100.0	50.0	50.0	100.0	-		50.0
	事務機器	-	66.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-		50.0
	車両	-	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	50.0	-	-	-	-		-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	100.0	89.3	100.0	92.0	91.7	100.0	95.8	95.8	88.0	91.7	89.3	92.0	92.0	92.9	88.5	96.0		92.3
	経営 上の 問題 点 (%)	売上の停滞・減少	66.7		58.3		36.0		28.0		36.0		28.6		16.0		38.5		
人手不足		-		-		8.0		4.0		4.0		7.1		4.0		7.7			
同業者間の競争の激化		44.4		45.8		40.0		48.0		36.0		32.1		40.0		38.5			
大企業との競争の激化		7.4		12.5		12.0		12.0		16.0		10.7		8.0		15.4			
合理化の不足		-		4.2		-		4.0		-		-		-		-			
利幅の縮小		3.7		4.2		4.0		4.0		8.0		3.6		4.0		3.8			
取扱事務の陳腐化		3.7		-		-		-		-		-		-		-			
材料価格の上昇		3.7		4.2		8.0		8.0		4.0		17.9		20.0		30.8			
料金の値下げ要請		-		-		-		-		-		-		-		-			
人件費の増加		3.7		4.2		12.0		8.0		8.0		10.7		-		11.5			
人件費以外の経費の増加		-		-		4.0		-		4.0		3.6		-		-			
技術力の不足		-		-		-		-		-		-		-		-			
取引先の減少		7.4		8.3		8.0		8.0		-		-		-		3.8			
商圏人口の減少		18.5		-		4.0		8.0		8.0		3.6		12.0		11.5			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		4.0		-			
店舗・設備の狭小・老朽化		11.1		8.3		8.0		8.0		12.0		10.7		8.0		7.7			
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		3.7		4.2		4.0		4.0		-		-		-		3.8			
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	3.7		4.2		4.0		4.0		8.0		7.1		8.0		7.7				
問題なし	7.4		8.3		16.0		16.0		12.0		21.4		24.0		3.8				
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	40.7		33.3		24.0		28.0		28.0		39.3		36.0		30.8			
	経費を節減する	48.1		29.2		24.0		32.0		32.0		21.4		32.0		46.2			
	宣伝・広告を強化する	25.9		25.0		36.0		36.0		28.0		21.4		24.0		50.0			
	新しい事業を始める	-		-		-		-		-		-		-		-			
	店舗・設備を改装する	11.1		8.3		12.0		12.0		20.0		14.3		20.0		11.5			
	提携先を見つける	7.4		4.2		4.0		4.0		-		-		-		-			
	技術力を強化する	7.4		8.3		8.0		12.0		12.0		7.1		4.0		11.5			
	機械化を推進する	-		8.3		4.0		-		-		-		-		-			
	人材を確保する	3.7		4.2		4.0		4.0		4.0		7.1		-		-			
	パート化を図る	-		-		4.0		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	3.7		-		4.0		4.0		12.0		3.6		4.0		3.8			
	労働条件を改善する	-		-		-		-		4.0		-		-		3.8			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		3.6		4.0		3.8			
特になし	18.5		29.2		20.0		24.0		20.0		25.0		24.0		11.5				
有効回答事業所数		27		24		25		25		25		28		25		26			

注：各項目の右側は前期調査における予想（予定）値です。

項 目	調査期	3年		3年		3年		3年		4年		4年		4年		4年		対 前期比	5年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
業況	良 い	9.7	6.7	6.7	6.7	18.8	6.7	21.2	16.1	9.7	9.1	9.4	12.9	9.1	6.5	9.4	9.1		9.7
	普 通	67.7	66.6	80.0	76.6	68.7	83.3	60.6	61.3	64.5	66.7	68.7	67.7	57.6	67.7	71.8	69.7		74.2
	悪 い	22.6	26.7	13.3	16.7	12.5	10.0	18.2	22.6	25.8	24.2	21.9	19.4	33.3	25.8	18.8	21.2		16.1
	D・I	-12.9	-20.0	-6.6	-10.0	6.3	-3.3	3.0	-6.5	-16.1	-15.1	-12.5	-6.5	-24.2	-19.3	-9.4	-12.1		-6.4
	修正値	-18.1	-19.7	-2.0	-11.5	9.9	-0.3	2.3	-5.0	-18.5	-14.2	-5.8	-7.7	-20.5	-14.8	-11.0	-11.4	9.5	-5.2
	傾向値	-22.9		-22.6		-14.3		-6.2		-3.0		-4.1		-8.6		-14.0			
売上額	増 加	9.7	6.5	6.7	3.2	18.8	20.0	27.3	12.5	19.4	21.2	12.5	16.1	18.2	15.6	28.1	18.8		15.6
	変 ら ず	61.3	67.7	63.3	74.2	53.1	73.3	48.5	65.6	51.6	60.6	56.2	64.5	54.5	59.4	56.3	59.3		71.9
	減 少	29.0	25.8	30.0	22.6	28.1	6.7	24.2	21.9	29.0	18.2	31.3	19.4	27.3	25.0	15.6	21.9		12.5
	D・I	-19.3	-19.3	-23.3	-19.4	-9.3	13.3	3.1	-9.4	-9.6	3.0	-18.8	-3.3	-9.1	-9.4	12.5	-3.1		3.1
	修正値	-19.3	-20.1	-17.1	-14.4	-5.7	12.4	-3.8	-9.7	-9.3	-0.1	-7.9	2.2	-4.9	-7.7	1.8	-2.4	6.7	0.4
	傾向値	-32.1		-30.7		-22.9		-15.0		-11.0		-9.2		-8.6		-7.4			
受注残	増 加	6.5	9.7	10.0	3.2	15.6	10.0	15.2	6.3	12.9	15.2	9.4	9.7	15.2	6.3	21.9	15.6		15.6
	変 ら ず	61.2	64.5	70.0	80.7	68.8	83.3	63.6	78.1	64.5	69.6	53.1	70.9	54.5	65.6	59.3	59.4		75.0
	減 少	32.3	25.8	20.0	16.1	15.6	6.7	21.2	15.6	22.6	15.2	37.5	19.4	30.3	28.1	18.8	25.0		9.4
	D・I	-25.8	-16.1	-10.0	-12.9	0.0	3.3	-6.0	-9.3	-9.7	0.0	-28.1	-9.7	-15.1	-21.8	3.1	-9.4		6.2
	修正値	-25.1	-18.9	-5.8	-10.9	4.8	5.7	-9.9	-6.4	-10.0	-5.0	-20.4	-6.6	-11.5	-16.9	-3.3	-5.8	8.2	-1.8
	傾向値	-33.3		-30.9		-20.4		-12.5		-8.4		-8.7		-12.8		-13.6			
施工高	増 加	6.5	3.2	6.7	6.5	15.6	16.7	15.2	12.5	16.1	21.2	6.3	16.1	24.2	6.3	37.5	21.9		18.8
	変 ら ず	58.0	77.4	70.0	77.4	65.6	80.0	60.6	71.9	61.3	66.7	62.4	67.8	48.5	71.8	46.9	62.5		65.6
	減 少	35.5	19.4	23.3	16.1	18.8	3.3	24.2	15.6	22.6	12.1	31.3	16.1	27.3	21.9	15.6	15.6		15.6
	D・I	-29.0	-16.2	-16.6	-9.6	-3.2	13.4	-9.0	-3.1	-6.5	9.1	-25.0	0.0	-3.1	-15.6	21.9	6.3		3.2
	修正値	-27.3	-19.2	-12.1	-6.1	-1.0	12.9	-12.1	-1.4	-3.8	3.9	-17.7	4.3	-2.6	-12.8	11.5	6.6	14.1	-0.9
	傾向値	-28.4		-27.6		-19.6		-14.9		-11.6		-9.9		-10.9		-7.0			
収益	増 加	3.2	9.7	10.0	3.2	12.5	13.3	21.2	9.4	16.1	18.2	9.4	16.1	12.1	9.4	15.6	9.4		9.4
	変 ら ず	61.3	67.7	56.7	74.2	62.5	76.7	51.5	68.7	51.6	57.6	50.0	61.3	51.5	59.3	53.1	62.5		65.6
	減 少	35.5	22.6	33.3	22.6	25.0	10.0	27.3	21.9	32.3	24.2	40.6	22.6	36.4	31.3	31.3	28.1		25.0
	D・I	-32.3	-12.9	-23.3	-19.4	-12.5	3.3	-6.1	-12.5	-16.2	-6.0	-31.2	-6.5	-24.3	-21.9	-15.7	-18.7		-15.6
	修正値	-31.8	-15.5	-18.6	-16.0	-10.3	6.2	-10.5	-12.8	-14.7	-9.4	-22.1	-3.2	-20.9	-17.4	-21.2	-17.4	-0.3	-18.5
	傾向値	-29.8		-31.3		-24.5		-19.4		-16.5		-15.5		-18.0		-20.7			
価格動向	請 負 価 格	-3.3	-3.2	6.7	3.3	9.4	3.3	3.1	0.0	12.9	0.0	9.4	9.6	21.2	3.2	31.2	18.8		31.2
	〃 修正値	-5.5	-5.6	9.5	3.4	6.7	6.5	4.7	-0.9	10.6	-2.2	12.4	9.9	16.8	6.8	28.6	16.8	11.8	23.8
	〃 傾向値	-11.5		-8.2		-2.5		2.0		6.0		8.4		10.2		15.2			
	材 料 価 格	9.7	6.5	20.0	12.9	37.5	23.3	48.5	37.5	51.5	45.5	62.4	51.7	78.8	53.0	75.0	53.1		71.9
	〃 修正値	10.4	7.3	17.4	12.0	34.7	22.1	43.8	33.6	50.4	42.6	55.7	46.3	69.3	50.1	67.9	47.9	-1.4	64.3
	〃 傾向値	11.4		11.2		15.0		23.7		34.2		44.7		55.1		63.6			
在庫・資金繰り	在 庫 数 量	-3.2	-6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.3	0.0	-9.4	-3.3	-6.1	-9.4	-3.1	-3.1		-3.1
	〃 修正値	-2.9	-5.3	1.6	0.7	-0.6	0.6	-1.3	-2.3	-2.5	1.1	-6.4	-2.5	-6.6	-7.6	-4.4	-4.2	2.2	-2.3
	資 金 繰 り	-3.2	-9.6	0.0	3.4	6.2	3.3	9.1	6.3	16.2	6.1	6.2	9.7	9.1	6.2	9.3	6.3		6.2
	〃 修正値	-1.3	-11.6	1.4	5.6	6.9	3.6	5.1	5.7	14.0	4.0	10.5	9.5	8.8	8.1	5.7	5.0	-3.1	5.4
前年同期比	売 上 額	-29.0		-6.7		-12.5		-3.0		-22.6		-21.9		-6.0		3.1			
	収 益	-32.2		-3.4		-18.8		-6.1		-25.8		-37.5		-15.2		-18.8			
雇用	残 業 時 間	-9.7	-3.3	-16.7	-6.5	-6.3	-13.3	0.0	-9.4	-6.5	0.0	-6.3	0.0	0.0	-3.2	-6.3	0.0		0.0
	人 手	-16.2	-12.9	-10.0	-16.2	-12.5	-13.3	-15.2	-12.5	-16.1	-12.1	-15.6	-16.1	-15.2	-15.6	-15.6	-18.2		-15.6
借入金	借入をした／借入の予定あり(%)	35.5	41.9	26.7	32.3	21.9	16.7	27.3	25.0	16.1	30.3	15.6	22.6	21.2	15.6	9.4	18.2		6.3
	借入しない／借入の予定なし(%)	64.5	58.1	73.3	67.7	78.1	83.3	72.7	75.0	83.9	69.7	84.4	77.4	78.8	84.4	90.6	81.8		93.7
	借入難易度	16.7		20.7		13.3		10.0		7.4		10.3		10.0		3.5			
有効回答事業所数		31		30		32		33		31		32		33		32			



建設業

転記表 2

注:各項目の右側は前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	3年		3年		3年		3年		4年		4年		4年		4年		対 前期比	5年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	11月~12月期	12月	1月~3月期				
設備 投資動向 (%)	現在の設備	-3.2	0.0	-6.7	-3.2	3.1	-3.3	6.1	0.0	-3.2	3.0	0.0	0.0	-3.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	実施した・予定あり	16.7	10.0	6.9	16.7	9.7	6.9	15.6	16.1	9.7	15.6	9.4	6.5	12.1	9.4	12.5	18.2		12.5
	事業用土地・建物	40.0	66.7	50.0	40.0	33.3	50.0	40.0	-	33.3	40.0	-	50.0	25.0	33.3	25.0	33.3		25.0
	機械・設備の新・増設	40.0	66.7	50.0	40.0	-	50.0	20.0	20.0	-	20.0	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の更改	60.0	33.3	-	40.0	66.7	-	20.0	40.0	33.3	20.0	33.3	50.0	25.0	33.3	25.0	16.7		25.0
	事務機器	-	33.3	50.0	-	66.7	-	40.0	20.0	-	40.0	33.3	-	-	33.3	-	-		-
	車両	20.0	33.3	50.0	40.0	66.7	50.0	40.0	60.0	66.7	40.0	100.0	50.0	75.0	66.7	75.0	66.7		50.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	83.3	90.0	93.1	83.3	90.3	93.1	84.4	83.9	90.3	84.4	90.6	93.5	87.9	90.6	87.5	81.8		87.5
	経営上 の問題点 (%)	売上の停滞・減少	38.7		30.0		25.0		24.2		29.0		28.1		24.2		15.6		
人手不足		29.0		26.7		28.1		24.2		25.8		21.9		21.2		18.8			
大手企業との競争の激化		16.1		20.0		15.6		12.1		9.7		12.5		9.1		9.4			
同業者間の競争の激化		45.2		46.7		53.1		30.3		25.8		21.9		24.2		18.8			
親企業による選別の強化		-		-		-		3.0		-		-		-		-			
合理化の不足		16.1		6.7		6.3		-		3.2		-		-		-			
利幅の縮小		16.1		10.0		15.6		12.1		9.7		15.6		15.2		28.1			
材料価格の上昇		3.2		16.7		25.0		42.4		48.4		56.3		66.7		71.9			
下請の確保難		-		3.3		6.3		12.1		9.7		3.1		9.1		9.4			
駐車場・資材置場の確保難		-		3.3		-		-		-		-		-		-			
人件費の増加		19.4		6.7		9.4		3.0		9.7		6.3		6.1		6.3			
人件費以外の経費の増加		3.2		3.3		3.1		3.0		3.2		3.1		3.0		3.1			
技術力の不足		-		-		6.3		3.0		3.2		-		-		3.1			
代金回収の悪化		3.2		-		3.1		-		3.2		-		-		-			
天候の不順		3.2		3.3		6.3		9.1		9.7		3.1		3.0		3.1			
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		3.1		-		-		-		-		-			
その他	-		-		-		-		-		3.1		3.0		-				
問題なし	6.5		10.0		6.3		6.1		3.2		6.3		6.1		9.4				
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	41.9		43.3		28.1		39.4		29.0		34.4		36.4		31.3			
	経費を節減する	58.1		46.7		59.4		60.6		54.8		59.4		60.6		50.0			
	情報力を強化する	22.6		26.7		34.4		21.2		19.4		18.8		9.1		28.1			
	新しい工法を導入する	3.2		-		3.1		-		-		-		3.0		3.1			
	新しい事業を始める	3.2		3.3		-		-		-		-		-		3.1			
	技術力を高める	22.6		26.7		34.4		33.3		19.4		18.8		18.2		15.6			
	人材を確保する	35.5		23.3		25.0		24.2		25.8		25.0		30.3		31.3			
	パート化を図る	3.2		-		-		-		-		-		3.0		-			
	教育訓練を強化する	-		3.3		6.3		3.0		6.5		3.1		6.1		-			
	労働条件を改善する	-		3.3		3.1		-		-		-		3.0		-			
	不動産の有効活用を図る	-		3.3		3.1		3.0		3.2		3.1		3.0		-			
	その他	-		-		-		-		-		3.1		3.0		-			
特になし	3.2		6.7		9.4		9.1		6.5		9.4		6.1		12.5				
有効回答事業所数	31		30		32		33		31		32		33		32				

## 調 査 の 概 要

- 1 調査期間 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課
- 2 調査方法 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査
- 3 調査時期 令和4年10～12月期を対象に令和4年12月上旬に実施
- 4 実施状況 新型コロナウイルス感染拡大にともない、調査にご協力いただけない事業所が多数生じていることから、「調査対象事業所数」及び「未集計事業所数」は把握不能となっております。
- 5 未回収事業所数 ー 事業所  
 (内訳) 倒産・廃業 ー 事業転換 ー 移 転 ー 不在が続く ー  
 調査拒否 ー 取引解消 ー 休 業 ー その他 ー
- 6 有効回答事業所数 213事業所 有効回答率 ー %

### [回答事業所数の規模別内訳]

(単位：事業所数・%)

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	96	40	19	16	6	2	5	6	2	0
小 売 業	59	48	6	4	1	0	0	0	0	0
サービス業	26	19	2	1	3	0	1	0	0	0
建 設 業	32	12	11	3	1	1	2	2	0	0
業種計	213	119 (55.9)	38 (17.8)	24 (11.3)	11 (5.2)	3 (1.4)	8 (3.8)	8 (3.8)	2 (0.9)	0 (0.0)

### 7 調査対象業種（中分類）内訳

(単位：事業所数)

製 造 業	繊維工業、衣服・その他の繊維製品	4
	出版業、印刷業、製版業、製本業	16
	金属製品、建設用・建築用金属製品	14
	一般機械器具、金型	10
小 売 業	衣服・呉服・身の回り品	5
	飲食料品	19
	飲食店	14

---

## 北区 中小企業の景況

令和4年度第3四半期（令和4年10月～令和4年12月）  
令和5年2月発行

【調査機関】一般社団法人 東京都信用金庫協会  
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12階  
TEL：03（6228）8556

【分析委託業者】株式会社 総合企画  
台東区浅草橋1-7-2 岩崎ビル4階  
TEL：03（5829）6203

【発行】北区 地域振興部産業振興課  
北区王子1-11-1 北とぴあ 11階  
TEL：03（5390）1234

刊行物登録番号
---------

4-2-005
---------

---